

第2章 調査結果のあらまし

1. 県政全体に関する満足度について（問6～15、報告書P10～49）

【結果概要】

① 担当課

総合政策部 企画調整課 企画計画係

② 調査目的

滋賀県への定住意向、県政への関心、県の施策に対する満足度及び今後の重点施策、将来への夢や希望、豊かさ、滋賀県の認知度について調査を行うことにより、県政全体に関する満足度を把握し、今後の県政の課題を探る。

③ 調査結果の分析・考察

- 滋賀県への定住意向（問6、p.10）では、「住みつづけたい」が80.0%で最も多く、過去の調査結果のなかでは最も高い値となった。「住みつづけたいとは思わない」人の不満度の高い施策をみると、公共交通機関などの整備、広域交通ネットワークの形成、教育環境の整備など、インフラ整備と子育て環境への不満度が高くなっている。
- 県政への関心（問7、p.12）では、『関心あり』が69.1%、『関心なし』が29.0%で、およそ7割の人が関心を持っているのが近年の傾向になっている。
- 県の施策への満足度（問8、p.14）では、満足度の高い施策をみると、「身近なところで自然と触れあえる環境の整備」が48.7%で最も多く、次いで「食の安全確保」が38.3%となった。また、不満度の高い施策をみると、「自転車歩行者道や身近な公共交通機関などの整備」が51.2%で最も多く、次いで「人やものが行き交う広域交通ネットワークの形成」が34.8%となった。
- 力を入れてほしい県の施策（問9、p.29）では、「自転車歩行者道や身近な公共交通機関などの整備」が19.5%で最も多く、次いで「在宅医療の推進や介護サービス、医療施設の整備」が19.1%となった。介護や医療への要望の高さには、高齢化との関連もうかがえる。
- 将来に夢や希望を抱いているか（問10、p.37）では、『抱いている』が61.7%、『抱いていない』が36.7%で、全体のおよそ三分の一の人が将来に夢や希望を抱いていない。
- 「豊かさ」を実感できているか（問11、p.39）では、『豊かである』が65.9%、『豊かでない』が32.8%で、将来の夢や希望と同様、全体のおよそ三分の一の人が豊かさを実感できていない。
- 滋賀県基本構想における「新しい豊かさ」に賛同するか（問12、p.42）では、「賛同する」が57.3%で、「賛同しない」(4.2%)を大きく上回った。ただし、「どちらともいえない」が32.9%となっており、評価を保留している人もいることがうかがえる。
- 滋賀県の認知度（問13、p.44）では、「あまり認知されていない」が65.2%で最も多くなった。
- 滋賀県の認知度向上を図るために進めるべき取組（問14、p.46）では、「地産品のブランド化」が33.7%で最も多く、次いで「各種メディアやSNSを活用した魅力の発信」が26.5%となった。
- 認知度向上のための県名変更に対する考え（問15、p.48）では、「変える必要はない」が82.8%で、「わからない」(8.3%)、「変えたほうがよい」(6.5%)を大きく上回っている。

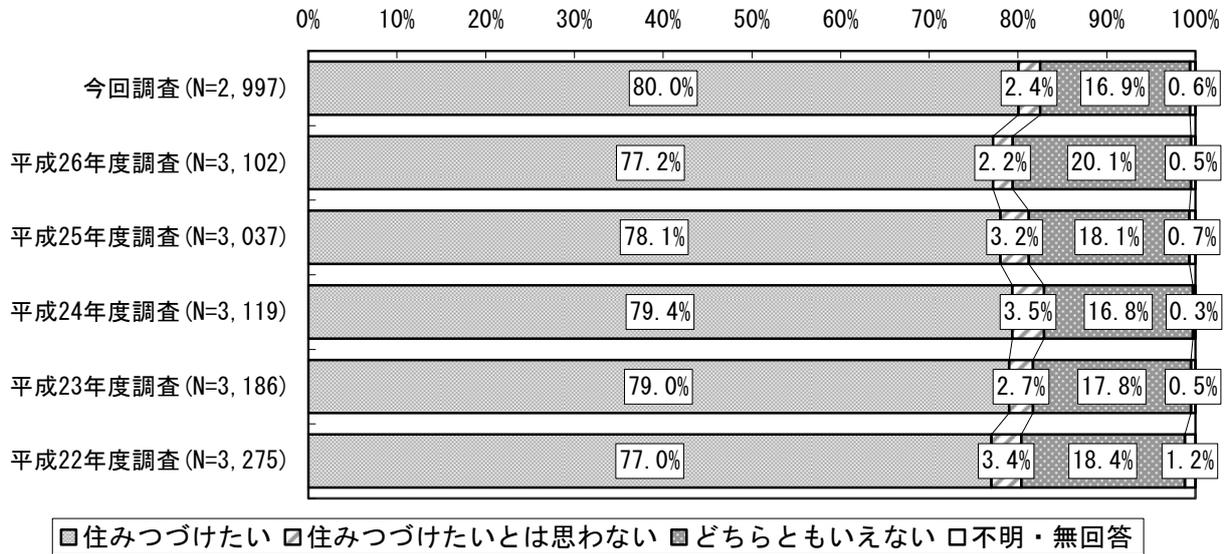
④ 今後の施策への反映

今回の調査結果については、現基本構想の着実な推進に活かすとともに、今後の県政の進め方を検討するに当たっての参考資料として活用していく。

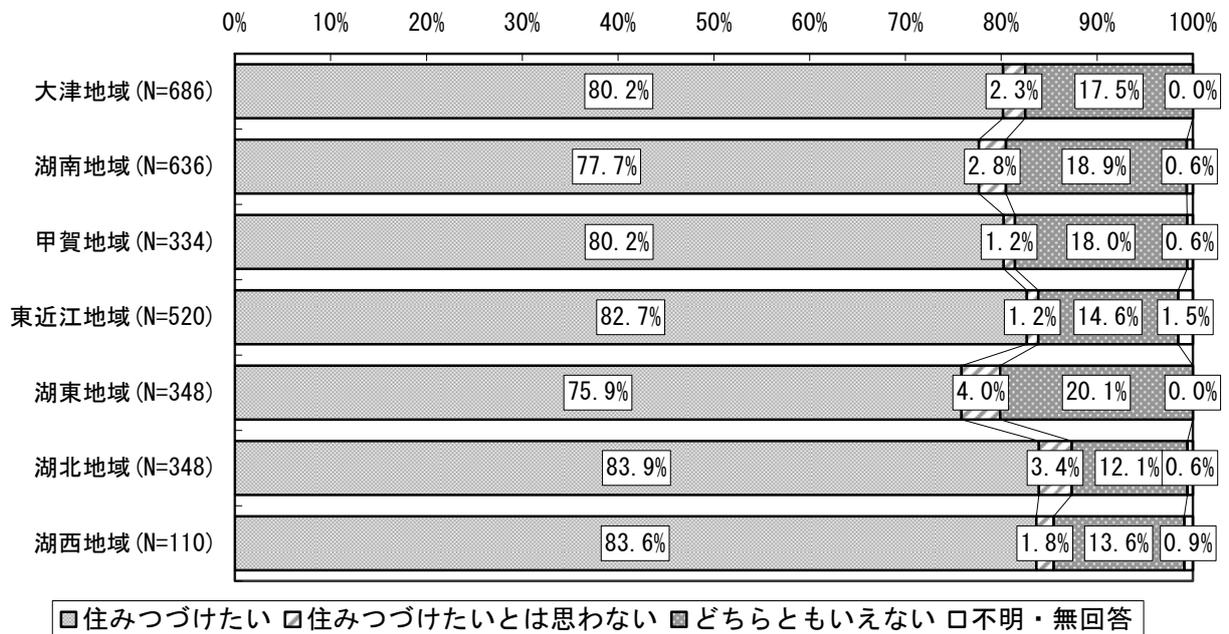
【結果表・グラフ】

(1) 滋賀県への定住意向

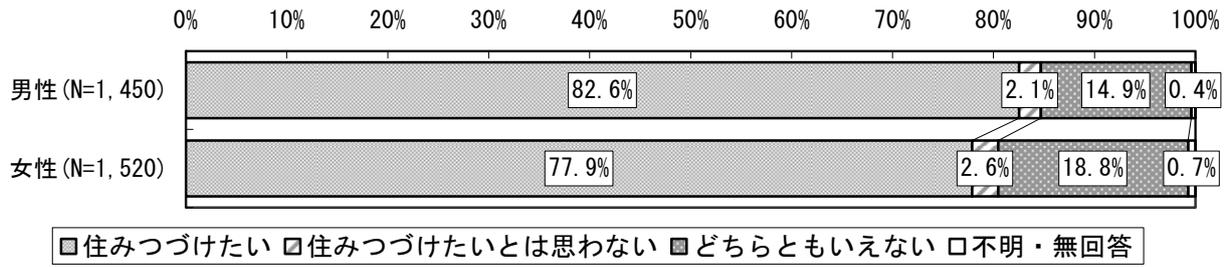
問6 あなたは、これからも滋賀県に住みつづけたいと思いますか。(○は1つだけ)



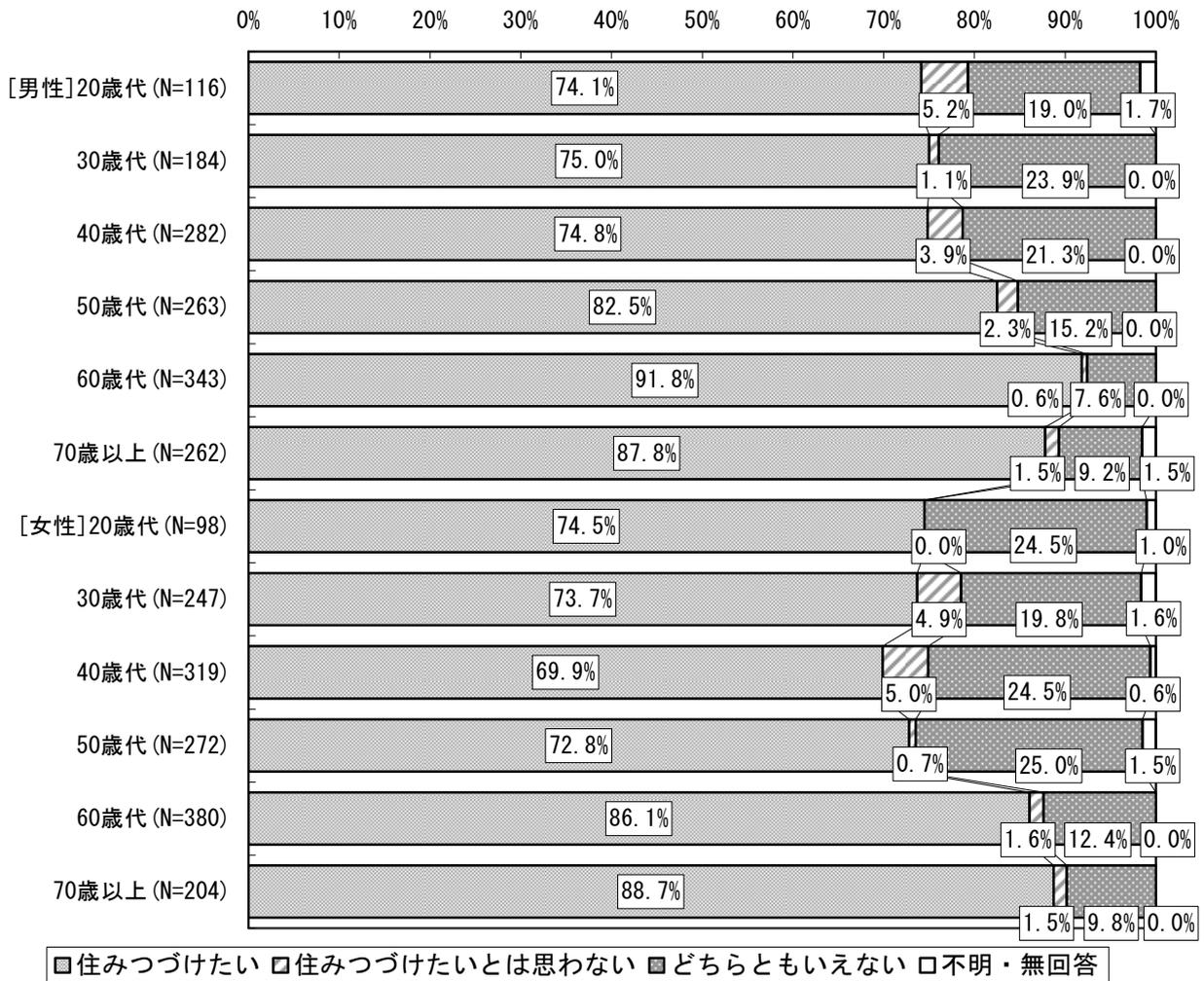
【地域別】



【性別】



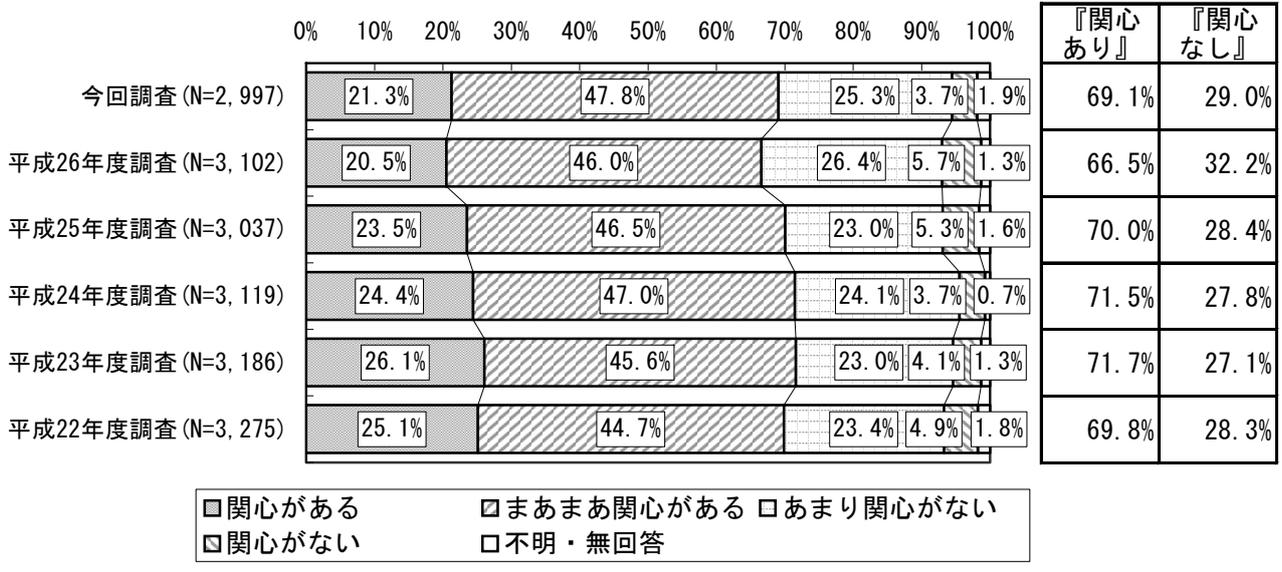
【性・年代別】



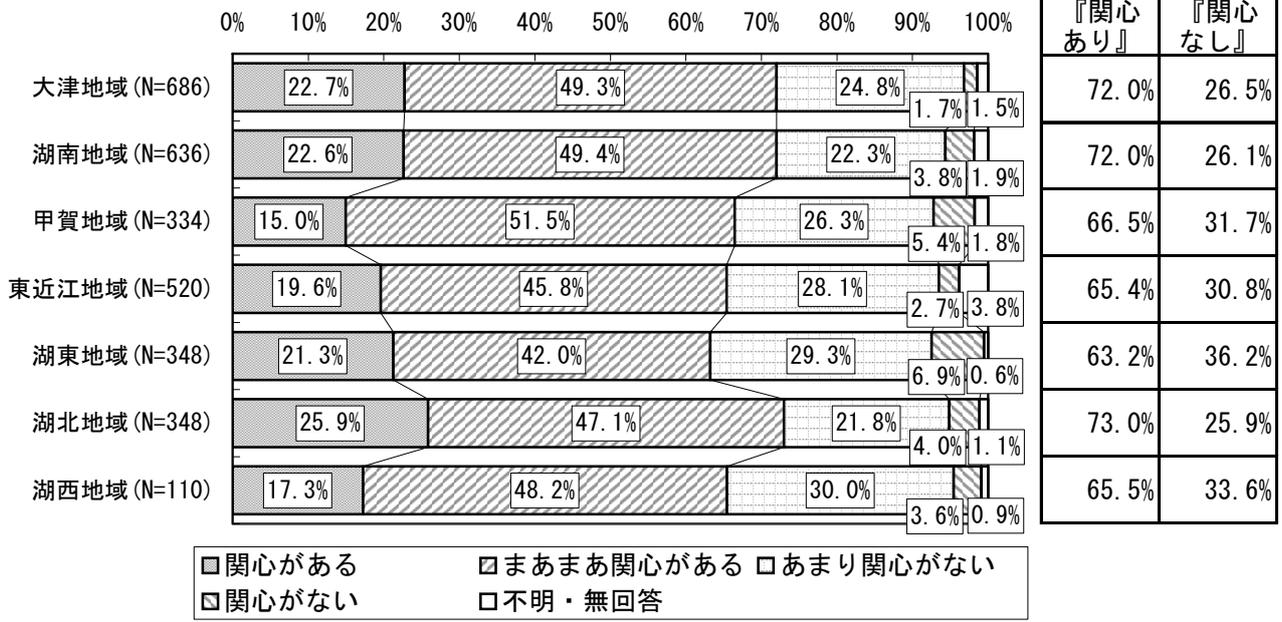
(2) 県政への関心

問7 あなたは、県政に関心をお持ちですか。(〇は1つだけ)

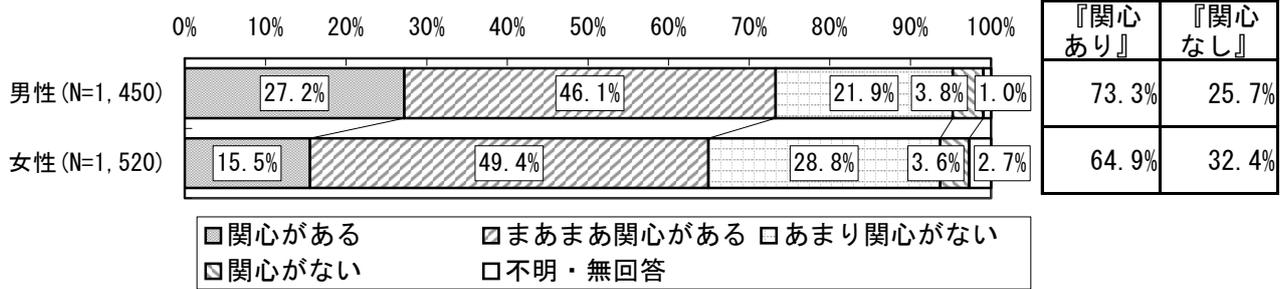
※『関心あり』:「関心がある」と「まあまあ関心がある」の合計
 ※『関心なし』:「あまり関心がない」と「関心がない」の合計



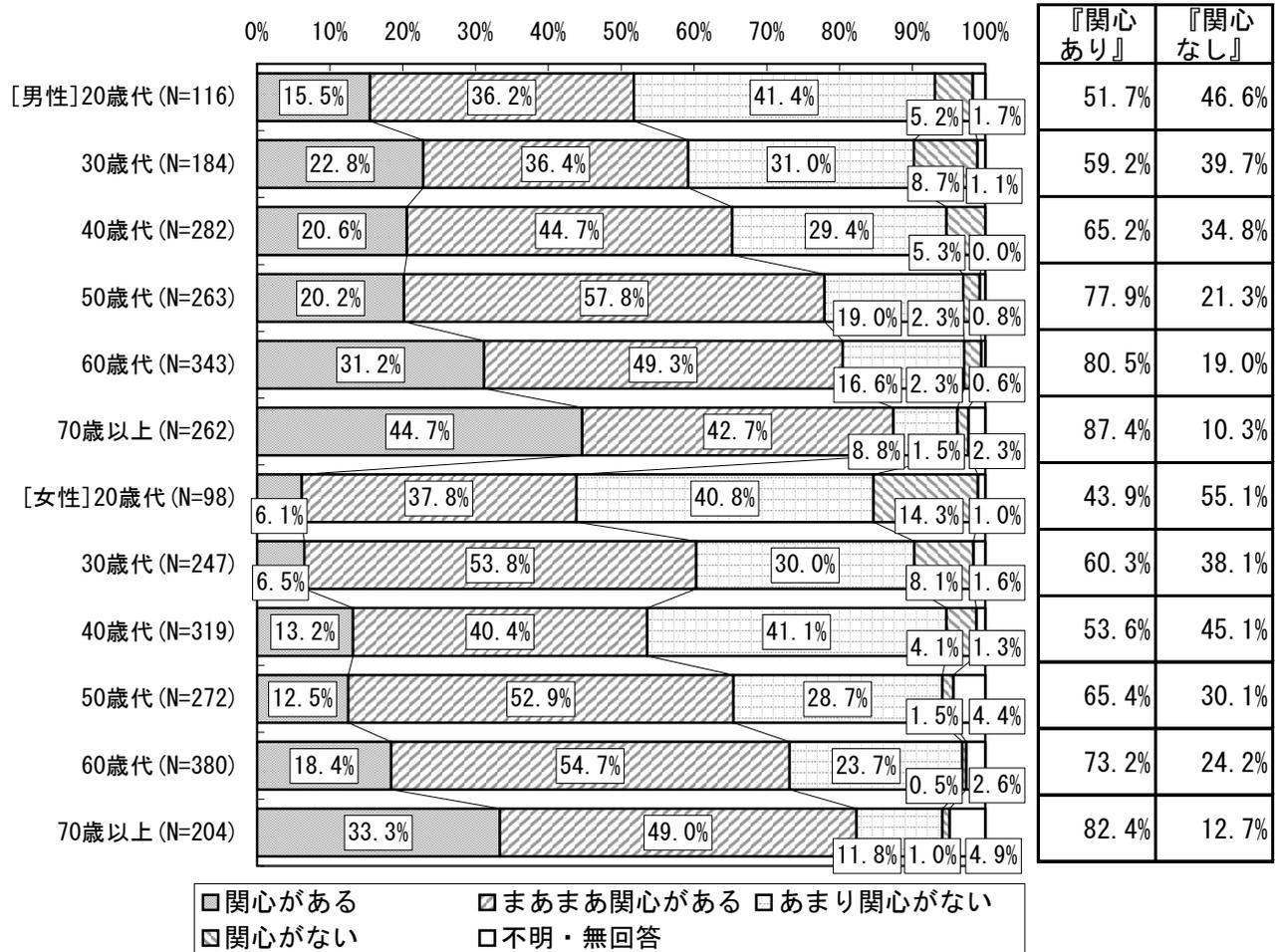
【地域別】



【性別】



【性・年代別】



(3) 県の施策への満足度

問8 県政における次の項目について、あなたはどの程度満足していますか。1～28のそれぞれの項目について、右の欄の1～6の中からあなたの満足度合いに最も近いものを選んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

下の表に示す28項目について、『満足度』を調査した。

1. 「満足」
2. 「どちらかといえば満足」
3. 「どちらともいえない」
4. 「どちらかといえば不満」
5. 「不満」
6. 「わからない」

を選択肢とし、本報告書では『満足度』（「満足」と「どちらかといえば満足」の合計）と『不満度』（「どちらかといえば不満」と「不満」の合計）に着目して、分析を行った。

■県の施策（28項目）

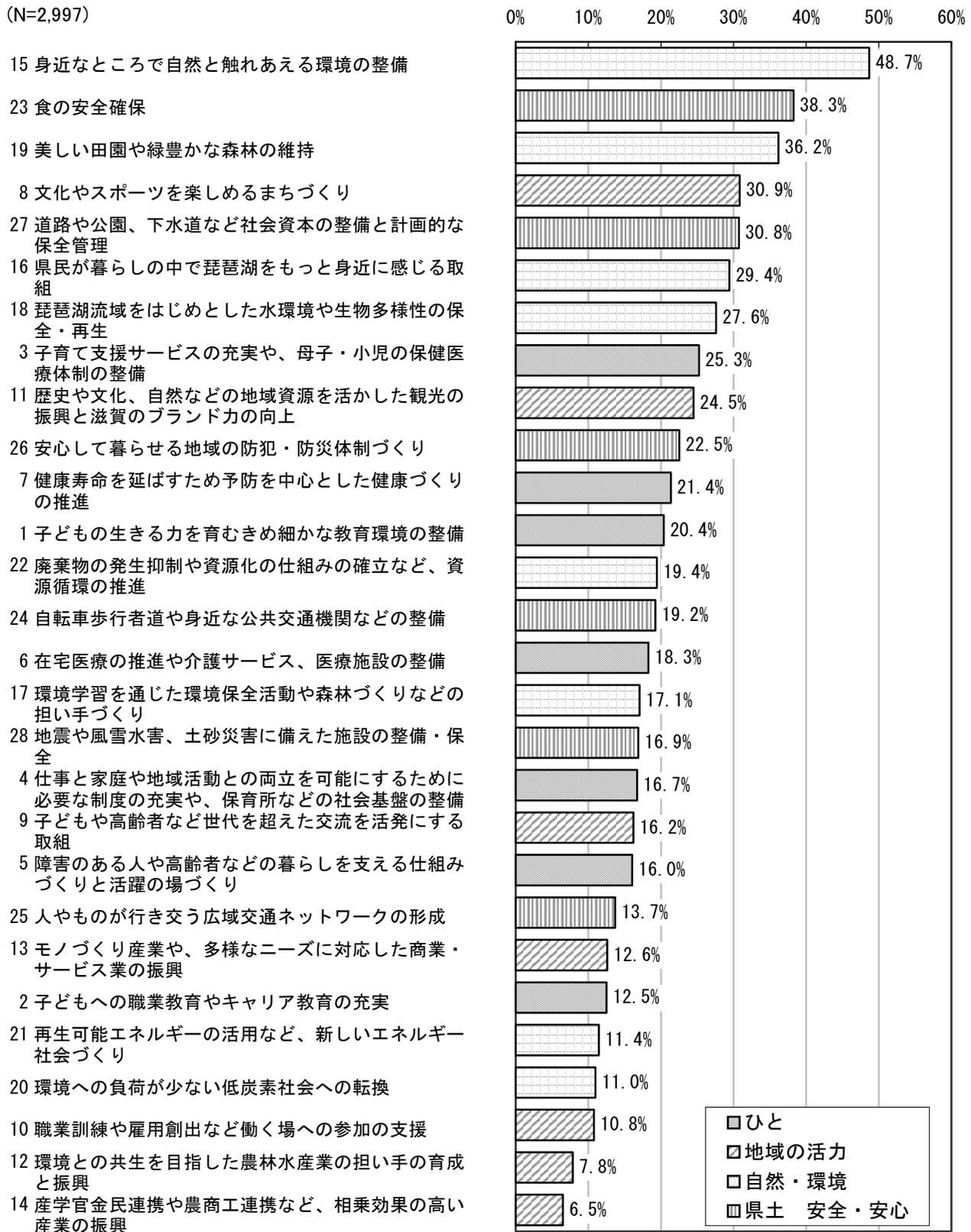
分野	番号	施策
ひと	1	子どもの生きる力を育むきめ細かな教育環境の整備
	2	子どもへの職業教育やキャリア教育の充実
	3	子育て支援サービスの充実や、母子・小児の保健医療体制の整備
	4	仕事と家庭や地域活動との両立を可能にするために必要な制度の充実や、保育所などの社会基盤の整備
	5	障害のある人や高齢者などの暮らしを支える仕組みづくりと活躍の場づくり
	6	在宅医療の推進や介護サービス、医療施設の整備
	7	健康寿命を延ばすため予防を中心とした健康づくりの推進
地域の活力	8	文化やスポーツを楽しめるまちづくり
	9	子どもや高齢者など世代を超えた交流を活発にする取組
	10	職業訓練や雇用創出など働く場への参加の支援
	11	歴史や文化、自然などの地域資源を活かした観光の振興と滋賀のブランド力の向上
	12	環境との共生を目指した農林水産業の担い手の育成と振興
	13	モノづくり産業や、多様なニーズに対応した商業・サービス業の振興
	14	産学官金民※連携や農商工連携など、相乗効果の高い産業の振興
自然・環境	15	身近なところで自然と触れあえる環境の整備
	16	県民が暮らしの中で琵琶湖をもっと身近に感じる取組
	17	環境学習を通じた環境保全活動や森林づくりなどの担い手づくり
	18	琵琶湖流域をはじめとした水環境や生物多様性の保全・再生
	19	美しい田園や緑豊かな森林の維持
	20	環境への負荷が少ない低炭素社会への転換
	21	再生可能エネルギーの活用など、新しいエネルギー社会づくり
	22	廃棄物の発生抑制や資源化の仕組みの確立など、資源循環の推進
県土安全・安心	23	食の安全確保
	24	自転車歩行者道や身近な公共交通機関などの整備
	25	人やものが行き交う広域交通ネットワークの形成
	26	安心して暮らせる地域の防犯・防災体制づくり
	27	道路や公園、下水道など社会資本の整備と計画的な保安全管理
	28	地震や風雪水害、土砂災害に備えた施設の整備・保全

※ 産学官金民…それぞれ（産）産業界、（学）大学、（官）官公庁、（金）金融機関、（民）NPO等の民間機関を意味します

①満足度（「満足」＋「どちらかといえば満足」と回答した割合）の高い施策

満足度

(N=2,997)



【地域別】

満足度 「満足」+「どちらかといえば満足」		今回調査		地域別														
				大津地域		湖南地域		甲賀地域		東近江地域		湖東地域		湖北地域		湖西地域		
				(N=2,997)		(N=686)		(N=636)		(N=334)		(N=520)		(N=348)		(N=348)		(N=110)
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	
ひと	1	子どもの生きる力を育むきめ細かな教育環境の整備	20.4	12	21.0	10	20.1	16	16.2	16	18.5	11	22.4	9	25.3	12	18.2	14
	2	子どもへの職業教育やキャリア教育の充実	12.5	23	14.3	21	12.3	23	11.4	23	10.0	24	14.9	16	12.6	23	10.9	21
	3	子育て支援サービスの充実や、母子・小児の保健医療体制の整備	25.3	8	25.7	8	28.0	8	20.4	12	20.8	9	24.1	8	32.2	5	26.4	5
	4	仕事と家庭や地域活動との両立を可能にするために必要な制度の充実や、保育所などの社会基盤の整備	16.7	18	16.3	18	19.5	17	13.2	21	11.2	21	13.2	20	25.9	11	23.6	8
	5	障害のある人や高齢者などの暮らしを支える仕組みづくりと活躍の場づくり	16.0	20	15.5	19	18.2	19	17.4	15	11.5	20	13.8	19	21.3	15	17.3	15
	6	在宅医療の推進や介護サービス、医療施設の整備	18.3	15	16.9	17	20.8	14	22.2	8	15.0	17	14.9	16	20.1	16	20.9	11
	7	健康寿命を延ばすため予防を中心とした健康づくりの推進	21.4	11	19.8	12	25.2	11	19.8	13	16.9	12	17.2	14	29.9	7	21.8	10
地域の活力	8	文化やスポーツを楽しめるまちづくり	30.9	4	32.9	5	35.5	4	27.5	5	22.7	7	31.6	4	34.5	4	27.3	4
	9	子どもや高齢者など世代を超えた交流を活発にする取組	16.2	19	17.8	14	18.6	18	15.0	20	15.8	16	13.2	20	14.9	21	10.9	21
	10	職業訓練や雇用創出など働く場への参加の支援	10.8	26	9.9	26	11.9	24	10.8	24	8.8	25	12.6	24	12.6	23	7.3	26
	11	歴史や文化、自然などの地域資源を活かした観光の振興と滋養のブランド力の向上	24.5	9	20.1	11	27.7	9	24.6	7	23.5	5	25.3	7	29.9	7	19.1	13
	12	環境との共生を目指した農林水産業の担い手の育成と振興	7.8	27	6.7	28	11.3	26	7.8	27	5.8	27	6.3	28	8.6	27	7.3	26
	13	モノづくり産業や、多様なニーズに対応した商業・サービス業の振興	12.6	22	12.2	23	13.2	22	12.0	22	10.8	22	13.2	20	16.1	20	10.0	23
	14	産学官金民連携や農商工連携など、相乗効果の高い産業の振興	6.5	28	7.0	27	9.1	28	6.6	28	2.7	28	8.0	27	5.7	28	2.7	28
自然・環境	15	身近なところで自然と触れあえる環境の整備	48.7	1	55.4	1	52.8	1	46.7	1	45.8	1	44.3	2	40.8	2	43.6	1
	16	県民が暮らしの中で琵琶湖をもっと身近に感じる取組	29.4	6	39.9	2	32.7	5	19.8	13	22.7	7	26.4	6	26.4	9	26.4	5
	17	環境学習を通じた環境保全活動や森林づくりなどの担い手づくり	17.1	16	18.1	13	20.4	15	15.6	18	13.1	18	16.1	15	17.2	19	16.4	16
	18	琵琶湖流域をはじめとした水環境や生物多様性の保全・再生	27.6	7	32.9	5	32.4	6	25.1	6	23.5	5	22.4	9	23.0	13	24.5	7
	19	美しい田園や緑豊かな森林の維持	36.2	3	37.0	3	43.1	2	35.3	2	32.7	3	32.2	3	32.2	5	36.4	3
	20	環境への負荷が少ない低炭素社会への転換	11.0	25	12.2	23	11.9	24	9.6	26	8.8	25	11.5	26	9.8	26	13.6	19
	21	再生可能エネルギーの活用など、新しいエネルギー社会づくり	11.4	24	10.5	25	10.7	27	15.6	18	10.4	23	13.2	20	12.1	25	8.2	25
22	廃棄物の発生抑制や資源化の仕組みの確立など、資源循環の推進	19.4	13	17.5	16	22.6	13	22.2	8	16.5	14	17.8	13	22.4	14	14.5	18	
県土安全・安心	23	食の安全確保	38.3	2	35.6	4	37.7	3	35.3	2	34.6	2	45.4	1	46.6	1	37.3	2
	24	自転車歩行者道や身近な公共交通機関などの整備	19.2	14	17.8	14	25.5	10	16.2	16	16.9	12	20.1	11	17.8	18	15.5	17
	25	人やものが行き交う広域交通ネットワークの形成	13.7	21	12.8	22	17.9	21	10.8	24	13.1	18	12.1	25	14.4	22	10.0	23
	26	安心して暮らせる地域の防犯・防災体制づくり	22.5	10	24.2	9	24.5	12	21.6	10	18.8	10	19.0	12	26.4	9	20.9	11
	27	道路や公園、下水道など社会資本の整備と計画的な安全管理	30.8	5	30.6	7	32.4	6	29.9	4	29.2	4	29.9	5	35.1	3	22.7	9
	28	地震や風雪水害、土砂災害に備えた施設の整備・保全	16.9	17	14.6	20	18.2	19	21.0	11	16.5	14	14.4	18	19.5	17	13.6	19

※少数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

【性別】

満足度 「満足」 + 「どちらかといえば満足」		今回調査		性別				
				男性		女性		
				(N=2,997)		(N=1,450)		(N=1,520)
		%	順位	%	順位	%	順位	
ひと	1	子どもの生きる力を育むきめ細かな教育環境の整備	20.4	12	19.4	13	21.4	12
	2	子どもへの職業教育やキャリア教育の充実	12.5	23	11.0	25	14.0	20
	3	子育て支援サービスの充実や、母子・小児の保健医療体制の整備	25.3	8	21.8	10	28.7	5
	4	仕事と家庭や地域活動との両立を可能にするために必要な制度の充実や、保育所などの社会基盤の整備	16.7	18	14.9	19	18.2	16
	5	障害のある人や高齢者などの暮らしを支える仕組みづくりと活躍の場づくり	16.0	20	15.2	18	16.9	19
	6	在宅医療の推進や介護サービス、医療施設の整備	18.3	15	17.2	16	19.1	15
	7	健康寿命を延ばすため予防を中心とした健康づくりの推進	21.4	11	20.0	11	22.5	10
地域の活力	8	文化やスポーツを楽しめるまちづくり	30.9	4	29.9	6	31.8	4
	9	子どもや高齢者など世代を超えた交流を活発にする取組	16.2	19	14.1	21	18.2	16
	10	職業訓練や雇用創出など働く場への参加の支援	10.8	26	10.4	26	11.2	24
	11	歴史や文化、自然などの地域資源を活かした観光の振興と滋賀のブランド力の向上	24.5	9	23.8	8	25.2	9
	12	環境との共生を目指した農林水産業の担い手の育成と振興	7.8	27	6.6	27	9.1	27
	13	モノづくり産業や、多様なニーズに対応した商業・サービス業の振興	12.6	22	11.7	23	13.7	22
	14	産学官金民連携や農商工連携など、相乗効果の高い産業の振興	6.5	28	6.3	28	6.6	28
自然・環境	15	身近なところで自然と触れあえる環境の整備	48.7	1	47.5	1	49.9	1
	16	県民が暮らしの中で琵琶湖をもっと身近に感じる取組	29.4	6	31.1	5	28.0	7
	17	環境学習を通じた環境保全活動や森林づくりなどの担い手づくり	17.1	16	16.3	17	17.9	18
	18	琵琶湖流域をはじめとした水環境や生物多様性の保全・再生	27.6	7	29.8	7	25.5	8
	19	美しい田園や緑豊かな森林の維持	36.2	3	34.8	3	37.8	3
	20	環境への負荷が少ない低炭素社会への転換	11.0	25	11.2	24	10.9	26
	21	再生可能エネルギーの活用など、新しいエネルギー社会づくり	11.4	24	11.9	22	11.1	25
	22	廃棄物の発生抑制や資源化の仕組みの確立など、資源循環の推進	19.4	13	18.5	15	20.4	13
県土安全・安心	23	食の安全確保	38.3	2	38.1	2	38.5	2
	24	自転車歩行者道や身近な公共交通機関などの整備	19.2	14	18.8	14	19.7	14
	25	人やものが行き交う広域交通ネットワークの形成	13.7	21	14.2	20	13.4	23
	26	安心して暮らせる地域の防犯・防災体制づくり	22.5	10	23.8	8	21.5	11
	27	道路や公園、下水道など社会資本の整備と計画的な保全管理	30.8	5	33.4	4	28.3	6
	28	地震や風雪水害、土砂災害に備えた施設の整備・保全	16.9	17	20.0	11	14.0	20

※少数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

【性・年代別】

満足度 「満足」+「どちらかといえば満足」			今回調査		性・年代別—男性											
					20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
					(N=2,997)	(N=116)	(N=184)	(N=282)	(N=263)	(N=343)	(N=262)					
			%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位		
ひと	1	子どもの生きる力を育むきめ細かな教育環境の整備	20.4	12	29.3	9	14.1	17	19.5	12	10.3	19	21.3	13	25.2	10
	2	子どもへの職業教育やキャリア教育の充実	12.5	23	17.2	21	6.5	26	13.5	22	4.9	26	10.5	23	15.3	22
	3	子育て支援サービスの充実や、母子・小児の保健医療体制の整備	25.3	8	19.8	17	24.5	8	21.3	10	18.3	10	22.2	11	24.4	13
	4	仕事と家庭や地域活動との両立を可能にするために必要な制度の充実や、保育所などの社会基盤の整備	16.7	18	14.7	23	16.8	14	11.3	23	13.3	14	16.0	18	17.6	20
	5	障害のある人や高齢者などの暮らしを支える仕組みづくりと活躍の場づくり	16.0	20	18.1	20	15.2	16	10.6	24	12.2	16	16.3	17	20.2	16
	6	在宅医療の推進や介護サービス、医療施設の整備	18.3	15	19.8	17	9.8	22	16.3	17	13.3	14	17.5	16	25.6	9
	7	健康寿命を延ばすため予防を中心とした健康づくりの推進	21.4	11	12.9	25	16.3	15	18.4	14	14.8	13	21.9	12	30.2	6
地域の活力	8	文化やスポーツを楽しめるまちづくり	30.9	4	43.1	4	31.0	6	29.1	6	28.1	5	29.4	4	26.3	8
	9	子どもや高齢者など世代を超えた交流を活発にする取組	16.2	19	15.5	22	13.0	18	16.0	18	9.9	21	13.4	20	17.6	20
	10	職業訓練や雇用創出など働く場への参加の支援	10.8	26	20.7	15	9.8	22	8.9	26	8.4	25	11.1	21	9.2	27
	11	歴史や文化、自然などの地域資源を活かした観光の振興と滋賀のブランド力の向上	24.5	9	25.9	10	20.7	11	22.7	9	23.6	7	25.1	8	24.8	12
	12	環境との共生を目指した農林水産業の担い手の育成と振興	7.8	27	12.1	26	5.4	27	7.4	27	2.7	28	6.7	28	7.6	28
	13	モノづくり産業や、多様なニーズに対応した商業・サービス業の振興	12.6	22	24.1	12	13.0	18	10.6	24	8.7	23	10.5	23	10.7	25
	14	産学官金民連携や農商工連携など、相乗効果の高い産業の振興	6.5	28	6.9	28	3.3	28	6.4	28	3.8	27	7.0	26	9.9	26
自然・環境	15	身近なところで自然と触れあえる環境の整備	48.7	1	55.2	1	56.5	1	49.3	1	49.0	1	42.0	2	41.6	1
	16	県民が暮らしの中で琵琶湖をもっと身近に感じる取組	29.4	6	37.9	6	35.9	3	32.3	5	22.4	8	23.9	9	41.6	1
	17	環境学習を通じた環境保全活動や森林づくりなどの担い手づくり	17.1	16	31.0	8	22.8	10	19.9	11	9.5	22	8.5	25	18.3	18
	18	琵琶湖流域をはじめとした水環境や生物多様性の保全・再生	27.6	7	45.7	3	30.4	7	32.6	4	28.9	3	25.9	7	25.2	10
	19	美しい田園や緑豊かな森林の維持	36.2	3	50.9	2	38.6	2	40.1	2	28.1	5	27.1	5	35.9	5
	20	環境への負荷が少ない低炭素社会への転換	11.0	25	19.0	19	8.7	24	14.9	21	8.7	23	7.0	26	13.7	23
	21	再生可能エネルギーの活用など、新しいエネルギー社会づくり	11.4	24	14.7	23	7.6	25	15.6	20	10.3	19	11.1	21	12.2	24
22	廃棄物の発生抑制や資源化の仕組みの確立など、資源循環の推進	19.4	13	23.3	13	10.9	21	17.7	15	16.0	12	22.4	10	19.8	17	
県土安全・安心	23	食の安全確保	38.3	2	37.1	7	34.8	4	35.1	3	33.8	2	43.4	1	41.2	3
	24	自転車歩行者道や身近な公共交通機関などの整備	19.2	14	20.7	15	23.9	9	17.7	15	12.2	16	19.5	15	21.0	14
	25	人やものが行き交う広域交通ネットワークの形成	13.7	21	12.1	26	12.0	20	16.0	18	10.6	18	14.6	19	17.9	19
	26	安心して暮らせる地域の防犯・防災体制づくり	22.5	10	21.6	14	18.5	13	23.8	8	22.4	8	26.2	6	26.7	7
	27	道路や公園、下水道など社会資本の整備と計画的な保全管理	30.8	5	38.8	5	31.5	5	27.7	7	28.5	4	38.2	3	37.4	4
	28	地震や風雪水害、土砂災害に備えた施設の整備・保全	16.9	17	25.9	10	20.7	11	18.8	13	16.7	11	20.7	14	20.6	15

※少数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

満足度 「満足」+「どちらかといえば満足」			今回調査		性・年代別—女性											
					20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
					(N=2,997)		(N=98)		(N=247)		(N=319)		(N=272)		(N=380)	
			%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
ひと	1	子どもの生きる力を育むきめ細かな教育環境の整備	20.4	12	21.4	19	16.2	17	26.3	9	23.5	10	19.2	12	21.1	8
	2	子どもへの職業教育やキャリア教育の充実	12.5	23	17.3	22	10.5	26	20.1	16	16.5	17	11.1	21	9.3	21
	3	子育て支援サービスの充実や、母子・小児の保健医療体制の整備	25.3	8	26.5	12	29.6	8	35.4	4	28.3	5	28.4	6	19.1	12
	4	仕事と家庭や地域活動との両立を可能にするために必要な制度の充実や、保育所などの社会基盤の整備	16.7	18	10.2	27	17.4	15	20.1	16	19.9	15	19.2	12	15.7	13
	5	障害のある人や高齢者などの暮らしを支える仕組みづくりと活躍の場づくり	16.0	20	19.4	20	11.7	24	16.9	20	16.9	16	17.6	16	20.6	10
	6	在宅医療の推進や介護サービス、医療施設の整備	18.3	15	16.3	24	14.6	19	18.5	18	23.2	11	19.5	11	20.6	10
	7	健康寿命を延ばすため予防を中心とした健康づくりの推進	21.4	11	28.6	11	13.4	21	17.9	19	22.4	12	29.2	5	25.5	5
地域の活力	8	文化やスポーツを楽しめるまちづくり	30.9	4	46.9	3	33.2	5	34.2	5	29.8	4	30.8	4	23.5	7
	9	子どもや高齢者など世代を超えた交流を活発にする取組	16.2	19	22.4	16	21.1	13	22.6	11	22.4	12	12.4	20	10.8	19
	10	職業訓練や雇用創出など働く場への参加の支援	10.8	26	23.5	14	10.9	25	14.4	24	12.5	22	7.4	26	5.9	24
	11	歴史や文化、自然などの地域資源を活かした観光の振興と滋賀のブランド力の向上	24.5	9	38.8	7	33.2	5	30.4	8	25.7	9	18.4	15	12.7	17
	12	環境との共生を目指した農林水産業の担い手の育成と振興	7.8	27	15.3	25	9.7	27	11.6	27	11.8	23	5.5	27	4.9	26
	13	モノづくり産業や、多様なニーズに対応した商業・サービスの振興	12.6	22	22.4	16	14.6	19	16.6	21	15.4	20	9.2	24	9.8	20
	14	産学官金民連携や農商工連携など、相乗効果の高い産業の振興	6.5	28	3.1	28	8.1	28	8.2	28	7.0	28	5.5	27	5.9	24
自然・環境	15	身近なところで自然と触れあえる環境の整備	48.7	1	75.5	1	57.1	1	54.2	1	46.7	1	41.8	1	41.7	1
	16	県民が暮らしの中で琵琶湖をもっと身近に感じる取組	29.4	6	42.9	5	31.6	7	32.3	7	27.9	6	25.8	8	13.7	16
	17	環境学習を通じた環境保全活動や森林づくりなどの担い手づくり	17.1	16	32.7	9	23.1	12	21.9	12	16.5	17	14.2	18	6.9	23
	18	琵琶湖流域をはじめとした水環境や生物多様性の保全・再生	27.6	7	32.7	9	29.6	8	33.9	6	26.1	8	18.9	14	15.7	13
	19	美しい田園や緑豊かな森林の維持	36.2	3	45.9	4	49.4	2	43.9	2	30.1	3	31.1	3	32.8	3
	20	環境への負荷が少ない低炭素社会への転換	11.0	25	15.3	25	15.0	18	14.1	26	9.9	26	9.2	24	2.9	28
	21	再生可能エネルギーの活用など、新しいエネルギー社会づくり	11.4	24	19.4	20	13.4	21	14.4	24	8.8	27	9.7	23	4.9	26
22	廃棄物の発生抑制や資源化の仕組みの確立など、資源循環の推進	19.4	13	17.3	22	20.2	14	21.3	14	15.8	19	21.8	9	24.0	6	
県土安全・安心	23	食の安全確保	38.3	2	48.0	2	36.4	3	42.9	3	34.9	2	34.7	2	41.2	2
	24	自転車歩行者道や身近な公共交通機関などの整備	19.2	14	39.8	6	24.3	10	21.9	12	14.3	21	15.8	17	15.2	15
	25	人やものが行き交う広域交通ネットワークの形成	13.7	21	26.5	12	16.6	16	16.3	22	10.3	25	10.5	22	7.8	22
	26	安心して暮らせる地域の防犯・防災体制づくり	22.5	10	23.5	14	23.5	11	20.7	15	21.7	14	20.5	10	21.1	8
	27	道路や公園、下水道など社会資本の整備と計画的な保全管理	30.8	5	38.8	7	33.6	4	24.5	10	27.2	7	26.3	7	27.9	4
	28	地震や風雪水害、土砂災害に備えた施設の整備・保全	16.9	17	22.4	16	13.0	23	16.0	23	11.0	24	14.2	18	11.8	18

※少数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

【定住意向別】

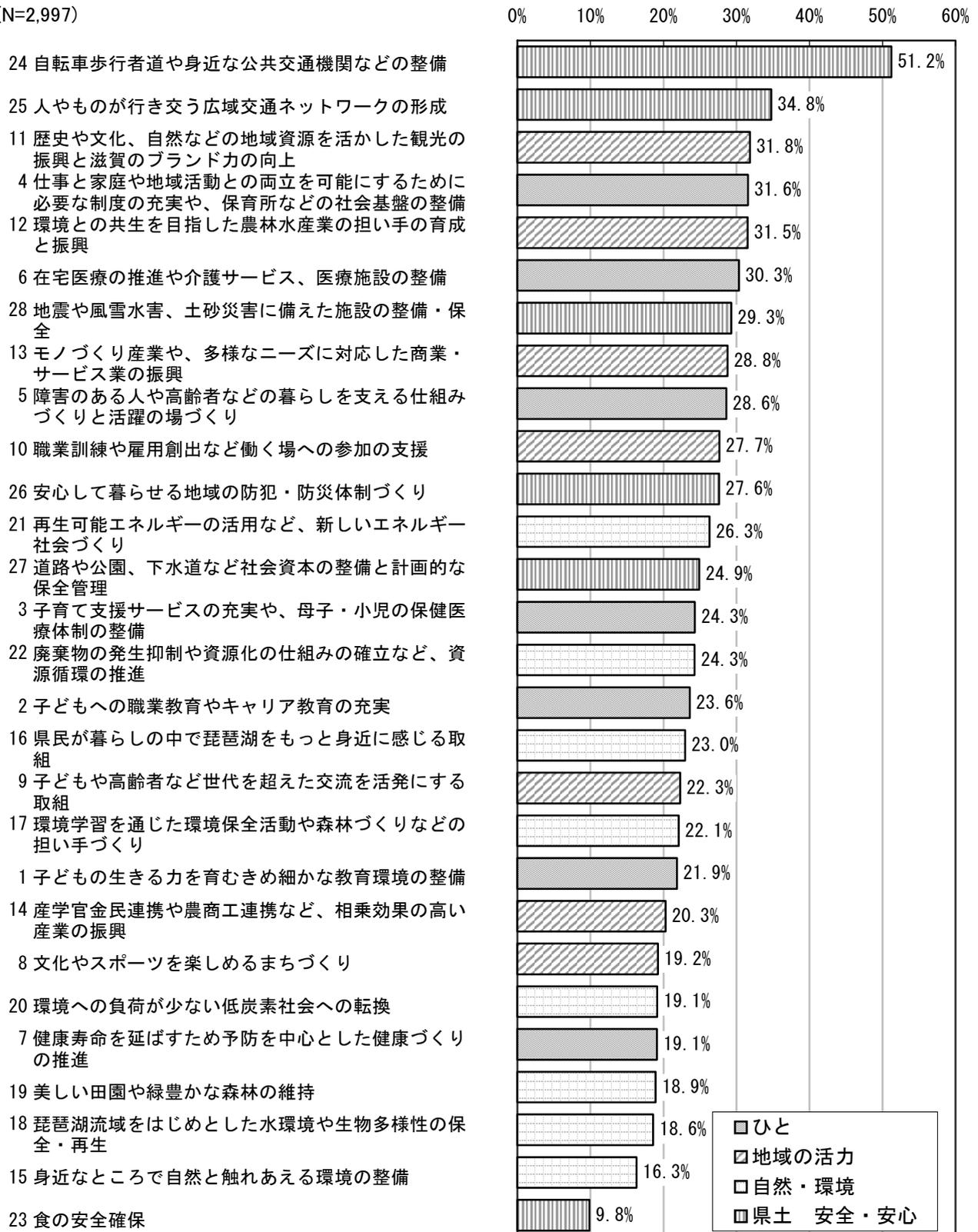
満足度 「満足」＋「どちらかといえば満足」		今回調査		問6 定住意向							
				た住 いみ つづ げ		わた住 ないみ いとつ はづ 思け		いど えち なら ない も			
				(N=2, 997)		(N=2, 399)		(N=73)		(N=507)	
				%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
ひと	1	子どもの生きる力を育むきめ細かな教育環境の整備	20.4	12	21.9	12	15.1	21	14.6	11	
	2	子どもへの職業教育やキャリア教育の充実	12.5	23	13.3	23	13.7	22	9.3	22	
	3	子育て支援サービスの充実や、母子・小児の保健医療体制の整備	25.3	8	27.0	8	27.4	8	17.6	9	
	4	仕事と家庭や地域活動との両立を可能にするために必要な制度の充実や、保育所などの社会基盤の整備	16.7	18	18.3	16	16.4	18	9.7	20	
	5	障害のある人や高齢者などの暮らしを支える仕組みづくりと活躍の場づくり	16.0	20	17.3	19	19.2	15	9.7	20	
	6	在宅医療の推進や介護サービス、医療施設の整備	18.3	15	20.1	15	11.0	25	11.0	18	
	7	健康寿命を延ばすため予防を中心とした健康づくりの推進	21.4	11	22.6	11	16.4	18	17.0	10	
地域の活力	8	文化やスポーツを楽しめるまちづくり	30.9	4	32.5	5	31.5	7	23.9	5	
	9	子どもや高齢者など世代を超えた交流を活発にする取組	16.2	19	16.6	20	20.5	12	14.4	12	
	10	職業訓練や雇用創出など働く場への参加の支援	10.8	26	11.0	26	11.0	25	9.9	19	
	11	歴史や文化、自然などの地域資源を活かした観光の振興と滋賀のブランド力の向上	24.5	9	25.4	9	37.0	4	18.3	8	
	12	環境との共生を目指した農林水産業の担い手の育成と振興	7.8	27	8.4	27	11.0	25	5.1	27	
	13	モノづくり産業や、多様なニーズに対応した商業・サービス業の振興	12.6	22	13.7	22	19.2	15	7.1	25	
	14	産学官民連携や農商工連携など、相乗効果の高い産業の振興	6.5	28	7.0	28	13.7	22	3.2	28	
自然・環境	15	身近なところで自然と触れあえる環境の整備	48.7	1	50.4	1	47.9	1	42.0	1	
	16	県民が暮らしの中で琵琶湖をもっと身近に感じる取組	29.4	6	30.2	6	35.6	5	25.0	4	
	17	環境学習を通じた環境保全活動や森林づくりなどの担い手づくり	17.1	16	18.0	18	27.4	8	11.8	16	
	18	琵琶湖流域をはじめとした水環境や生物多様性の保全・再生	27.6	7	28.5	7	41.1	2	22.3	6	
	19	美しい田園や緑豊かな森林の維持	36.2	3	38.0	3	39.7	3	28.4	2	
	20	環境への負荷が少ない低炭素社会への転換	11.0	25	11.5	25	20.5	12	7.3	23	
	21	再生可能エネルギーの活用など、新しいエネルギー社会づくり	11.4	24	12.2	24	16.4	18	7.3	23	
	22	廃棄物の発生抑制や資源化の仕組みの確立など、資源循環の推進	19.4	13	21.0	13	23.3	10	12.2	15	
県土安全・安心	23	食の安全確保	38.3	2	40.7	2	35.6	5	27.6	3	
	24	自転車歩行者道や身近な公共交通機関などの整備	19.2	14	20.8	14	13.7	22	12.8	14	
	25	人やものが行き交う広域交通ネットワークの形成	13.7	21	15.3	21	9.6	28	6.7	26	
	26	安心して暮らせる地域の防犯・防災体制づくり	22.5	10	24.6	10	17.8	17	13.4	13	
	27	道路や公園、下水道など社会資本の整備と計画的な保全管理	30.8	5	33.7	4	23.3	10	18.7	7	
	28	地震や風雪水害、土砂災害に備えた施設の整備・保全	16.9	17	18.0	17	20.5	12	11.4	17	

※少数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

②不満度（「どちらかといえば不満」＋「不満」と回答した割合）の高い施策

不満度

(N=2,997)



【地域別】

不満足 「不満」+「どちらかといえば不満」		今回調査	地域別															
			大津地域		湖南地域		甲賀地域		東近江地域		湖東地域		湖北地域		湖西地域			
			(N=2,997)		(N=686)		(N=636)		(N=334)		(N=520)		(N=348)		(N=348)		(N=110)	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	
ひと	1	子どもの生きる力を育むきめ細かな教育環境の整備	21.9	20	19.5	21	22.0	19	28.1	6	22.3	20	20.7	20	20.1	21	21.8	20
	2	子どもへの職業教育やキャリア教育の充実	23.6	16	20.7	18	22.0	19	24.0	14	27.7	14	24.1	15	24.1	12	26.4	13
	3	子育て支援サービスの充実や、母子・小児の保健医療体制の整備	24.3	14	20.7	18	23.0	15	24.0	14	30.0	11	28.2	11	20.7	19	24.5	16
	4	仕事と家庭や地域活動との両立を可能にするために必要な制度の充実や、保育所などの社会基盤の整備	31.6	4	27.1	9	34.9	2	26.9	9	40.0	2	31.6	5	27.0	9	28.2	10
	5	障害のある人や高齢者などの暮らしを支える仕組みづくりと活躍の場づくり	28.6	9	27.4	8	23.9	13	23.4	17	38.1	4	30.5	8	28.7	6	26.4	13
	6	在宅医療の推進や介護サービス、医療施設の整備	30.3	6	30.3	5	23.6	14	27.5	7	36.9	5	36.8	2	28.7	6	30.0	7
	7	健康寿命を延ばすため予防を中心とした健康づくりの推進	19.1	24	22.2	14	17.0	26	18.0	25	22.7	19	20.1	22	11.5	27	17.3	23
地域の活力	8	文化やスポーツを楽しめるまちづくり	19.2	22	18.7	23	18.2	25	18.6	24	23.5	18	20.7	20	14.9	26	17.3	23
	9	子どもや高齢者など世代を超えた交流を活かす取組	22.3	18	22.2	14	22.6	17	21.0	23	26.2	16	20.1	22	19.5	22	23.6	17
	10	職業訓練や雇用創出など働く場への参加の支援	27.7	10	25.1	13	24.5	12	26.9	9	31.2	8	26.4	13	32.8	2	35.5	4
	11	歴史や文化、自然などの地域資源を活かした観光の振興と滋養のブランド力の向上	31.8	3	35.3	3	31.8	3	30.5	3	34.2	6	31.0	7	24.7	11	30.0	7
	12	環境との共生を目指した農林水産業の担い手の育成と振興	31.5	5	29.4	6	29.6	6	29.3	5	38.5	3	31.6	5	30.5	3	35.5	4
	13	モノづくり産業や、多様なニーズに対応した商業・サービス業の振興	28.8	8	31.2	4	29.6	6	25.7	12	30.8	9	28.7	10	21.8	16	31.8	6
	14	産学官金民連携や農商工連携など、相乗効果の高い産業の振興	20.3	21	20.1	20	19.5	22	22.2	20	21.5	22	17.8	25	20.7	19	21.8	20
自然・環境	15	身近なところで自然と触れあえる環境の整備	16.3	27	12.5	27	19.2	23	13.8	27	15.4	27	21.3	19	18.4	24	14.5	26
	16	県民が暮らしの中で琵琶湖をもっと身近に感じる取組	23.0	17	21.6	16	25.8	11	24.0	14	19.6	24	24.7	14	23.0	15	23.6	17
	17	環境学習を通じた環境保全活動や森づくりなどの担い手づくり	22.1	19	16.9	26	22.3	18	26.3	11	24.6	17	23.0	16	23.6	14	22.7	19
	18	琵琶湖流域をはじめとした水環境や生物多様性の保全・再生	18.6	26	19.5	21	18.6	24	17.4	26	17.7	26	23.0	16	16.7	25	14.5	26
	19	美しい田園や緑豊かな森林の維持	18.9	25	18.1	25	16.7	27	21.6	21	20.4	23	17.2	26	21.3	18	20.0	22
	20	環境への負荷が少ない低炭素社会への転換	19.1	23	18.4	24	20.8	21	21.6	21	19.6	24	15.5	27	19.0	23	16.4	25
	21	再生可能エネルギーの活用など、新しいエネルギー社会づくり	26.3	12	25.7	11	29.9	5	25.7	12	27.3	15	19.5	24	27.0	9	25.5	15
22	廃棄物の発生抑制や資源化の仕組みの確立など、資源循環の推進	24.3	15	25.7	11	23.0	15	22.8	18	21.9	21	23.0	16	29.3	5	27.3	12	
県土安全・安心	23	食の安全確保	9.8	28	9.9	28	8.5	28	10.8	28	10.0	28	11.5	28	9.2	28	10.0	28
	24	自転車歩行者道や身近な公共交通機関などの整備	51.2	1	52.8	1	51.6	1	52.1	1	50.0	1	54.0	1	46.0	1	49.1	1
	25	人やものが行き交う広域交通ネットワークの形成	34.8	2	37.6	2	31.8	3	40.7	2	33.5	7	34.5	3	29.9	4	40.9	3
	26	安心して暮らせる地域の防犯・防災体制づくり	27.6	11	26.8	10	26.7	8	30.5	3	28.5	13	29.3	9	24.1	12	29.1	9
	27	道路や公園、下水道など社会資本の整備と計画的な保全管理	24.9	13	21.0	17	26.1	10	22.8	18	28.8	12	28.2	11	21.8	16	28.2	10
	28	地震や風雪水害、土砂災害に備えた施設の整備・保全	29.3	7	28.9	7	26.7	8	27.5	7	30.4	10	32.2	4	27.6	8	44.5	2

※少数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

【性別】

不満度 「不満」 + 「どちらかといえば不満」		今回調査		性別				
				男性		女性		
		(N=2,997)		(N=1,450)		(N=1,520)		
		%	順位	%	順位	%	順位	
ひと	1	子どもの生きる力を育むきめ細かな教育環境の整備	21.9	20	23.5	20	20.1	17
	2	子どもへの職業教育やキャリア教育の充実	23.6	16	26.3	15	20.9	16
	3	子育て支援サービスの充実や、母子・小児の保健医療体制の整備	24.3	14	25.4	17	22.9	13
	4	仕事と家庭や地域活動との両立を可能にするために必要な制度の充実や、保育所などの社会基盤の整備	31.6	4	31.7	7	31.5	2
	5	障害のある人や高齢者などの暮らしを支える仕組みづくりと活躍の場づくり	28.6	9	31.4	8	25.9	9
	6	在宅医療の推進や介護サービス、医療施設の整備	30.3	6	32.7	6	28.0	4
	7	健康寿命を延ばすため予防を中心とした健康づくりの推進	19.1	24	21.8	23	16.4	23
地域の活力	8	文化やスポーツを楽しめるまちづくり	19.2	22	21.2	26	17.2	21
	9	子どもや高齢者など世代を超えた交流を活発にする取組	22.3	18	25.4	17	19.1	18
	10	職業訓練や雇用創出など働く場への参加の支援	27.7	10	30.6	11	25.1	10
	11	歴史や文化、自然などの地域資源を活かした観光の振興と滋賀のブランド力の向上	31.8	3	37.1	3	26.9	6
	12	環境との共生を目指した農林水産業の担い手の育成と振興	31.5	5	37.1	3	26.3	7
	13	モノづくり産業や、多様なニーズに対応した商業・サービス業の振興	28.8	8	34.1	5	23.8	12
	14	産学官金民連携や農商工連携など、相乗効果の高い産業の振興	20.3	21	26.1	16	14.9	26
自然・環境	15	身近なところで自然と触れあえる環境の整備	16.3	27	16.7	27	16.1	25
	16	県民が暮らしの中で琵琶湖をもっと身近に感じる取組	23.0	17	23.4	22	22.6	14
	17	環境学習を通じた環境保全活動や森林づくりなどの担い手づくり	22.1	19	26.4	14	18.2	20
	18	琵琶湖流域をはじめとした水環境や生物多様性の保全・再生	18.6	26	21.2	24	16.2	24
	19	美しい田園や緑豊かな森林の維持	18.9	25	21.2	24	16.7	22
	20	環境への負荷が少ない低炭素社会への転換	19.1	23	23.5	20	14.5	27
	21	再生可能エネルギーの活用など、新しいエネルギー社会づくり	26.3	12	31.0	10	21.6	15
	22	廃棄物の発生抑制や資源化の仕組みの確立など、資源循環の推進	24.3	15	29.9	12	18.9	19
県土安全・安心	23	食の安全確保	9.8	28	11.0	28	8.8	28
	24	自転車歩行者道や身近な公共交通機関などの整備	51.2	1	52.3	1	50.0	1
	25	人やものが行き交う広域交通ネットワークの形成	34.8	2	39.1	2	30.5	3
	26	安心して暮らせる地域の防犯・防災体制づくり	27.6	11	28.8	13	26.2	8
	27	道路や公園、下水道など社会資本の整備と計画的な保全管理	24.9	13	25.2	19	24.5	11
	28	地震や風雪水害、土砂災害に備えた施設の整備・保全	29.3	7	31.0	9	27.6	5

※少数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

【性・年代別】

不満度 「不満」+「どちらかといえば不満」			今回調査		性・年代別—男性											
					20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
					(N=2,997)	(N=116)	(N=184)	(N=282)	(N=263)	(N=343)	(N=262)					
			%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位		
ひと	1	子どもの生きる力を育むきめ細かな教育環境の整備	21.9	20	25.0	9	27.2	16	26.2	14	27.4	18	21.0	23	16.8	26
	2	子どもへの職業教育やキャリア教育の充実	23.6	16	25.0	9	29.3	11	30.5	8	30.8	15	21.6	22	22.1	23
	3	子育て支援サービスの充実や、母子・小児の保健医療体制の整備	24.3	14	17.2	23	29.3	11	26.6	12	29.7	17	22.4	21	24.4	18
	4	仕事と家庭や地域活動との両立を可能にするために必要な制度の充実や、保育所などの社会基盤の整備	31.6	4	27.6	7	34.8	5	36.5	4	32.7	11	30.6	11	26.7	15
	5	障害のある人や高齢者などの暮らしを支える仕組みづくりと活躍の場づくり	28.6	9	19.0	22	22.8	22	30.5	8	36.1	8	40.5	2	27.1	14
	6	在宅医療の推進や介護サービス、医療施設の整備	30.3	6	21.6	18	26.1	18	33.7	5	36.5	6	36.7	4	32.1	7
	7	健康寿命を延ばすため予防を中心とした健康づくりの推進	19.1	24	8.6	28	15.2	28	19.1	21	30.8	15	24.5	20	22.5	22
地域の活力	8	文化やスポーツを楽しめるまちづくり	19.2	22	19.8	21	28.3	14	19.5	20	27.0	20	18.1	26	16.8	26
	9	子どもや高齢者など世代を超えた交流を活発にする取組	22.3	18	25.0	9	28.8	13	18.4	24	24.7	23	28.0	13	27.9	12
	10	職業訓練や雇用創出など働く場への参加の支援	27.7	10	22.4	15	33.2	6	29.1	10	32.7	11	32.9	9	28.6	10
	11	歴史や文化、自然などの地域資源を活かした観光の振興と滋賀のブランド力の向上	31.8	3	31.0	5	43.5	2	40.4	2	39.5	5	35.6	6	31.3	8
	12	環境との共生を目指した農林水産業の担い手の育成と振興	31.5	5	31.0	5	32.6	7	33.7	5	43.0	3	36.4	5	41.6	2
	13	モノづくり産業や、多様なニーズに対応した商業・サービス業の振興	28.8	8	25.0	9	35.9	4	30.9	7	42.6	4	37.0	3	27.9	12
	14	産学官金民連携や農商工連携など、相乗効果の高い産業の振興	20.3	21	24.1	13	27.7	15	23.0	17	31.9	13	25.7	19	23.7	19
自然・環境	15	身近なところで自然と触れあえる環境の整備	16.3	27	16.4	24	17.4	26	16.0	26	15.2	27	16.9	27	18.3	25
	16	県民が暮らしの中で琵琶湖をもっと身近に感じる取組	23.0	17	22.4	15	23.4	21	20.6	19	23.6	24	26.8	15	22.1	23
	17	環境学習を通じた環境保全活動や森林づくりなどの担い手づくり	22.1	19	21.6	18	21.7	23	18.4	24	25.5	22	35.0	8	30.2	9
	18	琵琶湖流域をはじめとした水環境や生物多様性の保全・再生	18.6	26	16.4	24	18.5	25	18.8	22	19.4	26	26.5	16	22.9	20
	19	美しい田園や緑豊かな森林の維持	18.9	25	16.4	24	19.6	24	14.5	27	23.2	25	26.5	16	22.9	20
	20	環境への負荷が少ない低炭素社会への転換	19.1	23	25.9	8	27.2	16	18.8	22	27.4	18	19.2	25	26.7	15
	21	再生可能エネルギーの活用など、新しいエネルギー社会づくり	26.3	12	22.4	15	32.6	7	26.6	12	36.5	6	28.0	13	36.6	4
22	廃棄物の発生抑制や資源化の仕組みの確立など、資源循環の推進	24.3	15	21.6	18	31.5	10	29.1	10	31.9	13	26.5	16	35.5	5	
県土安全・安心	23	食の安全確保	9.8	28	13.8	27	16.3	27	9.2	28	13.7	28	8.2	28	8.8	28
	24	自転車歩行者道や身近な公共交通機関などの整備	51.2	1	51.7	1	55.4	1	51.1	1	57.0	1	50.4	1	49.6	1
	25	人やものが行き交う広域交通ネットワークの形成	34.8	2	46.6	2	42.4	3	37.6	3	44.9	2	35.3	7	34.4	6
	26	安心して暮らせる地域の防犯・防災体制づくり	27.6	11	33.6	4	25.5	19	21.3	18	34.6	10	31.2	10	28.2	11
	27	道路や公園、下水道など社会資本の整備と計画的な保全管理	24.9	13	23.3	14	32.1	9	26.2	14	26.6	21	20.7	24	24.8	17
	28	地震や風雪水害、土砂災害に備えた施設の整備・保全	29.3	7	36.2	3	24.5	20	26.2	14	35.4	9	28.9	12	37.0	3

※少数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

不満度 「不満」 + 「どちらかといえば不満」			今回調査		性・年代別—女性											
					20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
					(N=2,997)		(N=116)		(N=184)		(N=282)		(N=263)		(N=343)	
			%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
ひと	1	子どもの生きる力を育むきめ細かな教育環境の整備	21.9	20	23.5	9	31.2	4	24.1	7	16.9	25	17.4	24	8.3	28
	2	子どもへの職業教育やキャリア教育の充実	23.6	16	23.5	9	23.9	8	22.3	12	23.5	15	19.5	20	13.2	25
	3	子育て支援サービスの充実や、母子・小児の保健医療体制の整備	24.3	14	23.5	9	37.7	3	26.0	4	18.8	24	16.8	26	16.7	23
	4	仕事と家庭や地域活動との両立を可能にするために必要な制度の充実や、保育所などの社会基盤の整備	31.6	4	33.7	3	47.0	2	29.2	2	30.9	7	28.7	7	21.6	18
	5	障害のある人や高齢者などの暮らしを支える仕組みづくりと活躍の場づくり	28.6	9	23.5	9	21.5	12	24.1	7	26.5	12	29.5	5	27.5	7
	6	在宅医療の推進や介護サービス、医療施設の整備	30.3	6	26.5	6	23.1	10	22.9	11	36.4	4	29.5	5	28.9	4
	7	健康寿命を延ばすため予防を中心とした健康づくりの推進	19.1	24	8.2	26	14.6	18	9.7	26	25.0	13	17.9	22	19.1	20
地域の活力	8	文化やスポーツを楽しめるまちづくり	19.2	22	20.4	15	13.0	23	14.4	19	19.9	20	19.7	19	17.2	22
	9	子どもや高齢者など世代を超えた交流を活発にする取組	22.3	18	28.6	4	13.8	19	12.2	24	16.9	25	25.5	13	22.5	16
	10	職業訓練や雇用創出など働く場への参加の支援	27.7	10	26.5	6	25.5	6	21.0	13	27.9	10	27.1	10	22.5	16
	11	歴史や文化、自然などの地域資源を活かした観光の振興と滋賀のブランド力の向上	31.8	3	21.4	13	21.1	13	23.8	9	31.3	6	31.1	4	27.9	6
	12	環境との共生を目指した農林水産業の担い手の育成と振興	31.5	5	20.4	15	16.2	17	17.9	15	38.6	3	33.7	3	24.0	14
	13	モノづくり産業や、多様なニーズに対応した商業・サービスの振興	28.8	8	20.4	15	19.4	14	16.0	16	32.4	5	27.1	10	25.0	11
	14	産学官金民連携や農商工連携など、相乗効果の高い産業の振興	20.3	21	8.2	26	12.1	24	14.7	18	19.5	21	17.4	24	10.8	26
自然・環境	15	身近なところで自然と触れあえる環境の整備	16.3	27	16.3	22	13.4	21	15.0	17	15.4	27	17.9	22	18.1	21
	16	県民が暮らしの中で琵琶湖をもっと身近に感じる取組	23.0	17	20.4	15	19.0	15	13.5	20	29.0	8	22.6	14	33.3	2
	17	環境学習を通じた環境保全活動や森林づくりなどの担い手づくり	22.1	19	18.4	19	11.3	25	10.7	25	22.8	16	21.8	16	25.0	11
	18	琵琶湖流域をはじめとした水環境や生物多様性の保全・再生	18.6	26	18.4	19	13.4	21	8.2	27	19.1	23	18.2	21	23.5	15
	19	美しい田園や緑豊かな森林の維持	18.9	25	14.3	24	6.9	27	12.5	22	22.1	17	21.1	17	21.1	19
	20	環境への負荷が少ない低炭素社会への転換	19.1	23	8.2	26	10.1	26	13.5	20	20.6	19	15.0	27	15.7	24
	21	再生可能エネルギーの活用など、新しいエネルギー社会づくり	26.3	12	17.3	21	18.2	16	18.5	14	26.8	11	22.4	15	24.5	13
22	廃棄物の発生抑制や資源化の仕組みの確立など、資源循環の推進	24.3	15	16.3	22	13.8	19	12.5	22	23.9	14	20.3	18	27.0	8	
県土安全・安心	23	食の安全確保	9.8	28	13.3	25	6.9	27	5.6	28	10.3	28	10.0	28	9.3	27
	24	自転車歩行者道や身近な公共交通機関などの整備	51.2	1	34.7	2	48.6	1	52.4	1	54.4	1	51.1	1	47.5	1
	25	人やものが行き交う広域交通ネットワークの形成	34.8	2	21.4	13	22.3	11	26.6	3	39.3	2	36.1	2	28.9	4
	26	安心して暮らせる地域の防犯・防災体制づくり	27.6	11	35.7	1	29.6	5	24.5	5	19.5	21	27.4	9	27.0	8
	27	道路や公園、下水道など社会資本の整備と計画的な保全管理	24.9	13	26.5	6	24.7	7	23.8	9	21.7	18	25.8	12	25.5	10
	28	地震や風雪水害、土砂災害に備えた施設の整備・保全	29.3	7	28.6	4	23.5	9	24.5	5	28.7	9	28.7	7	33.3	2

※少数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

【定住意向別】

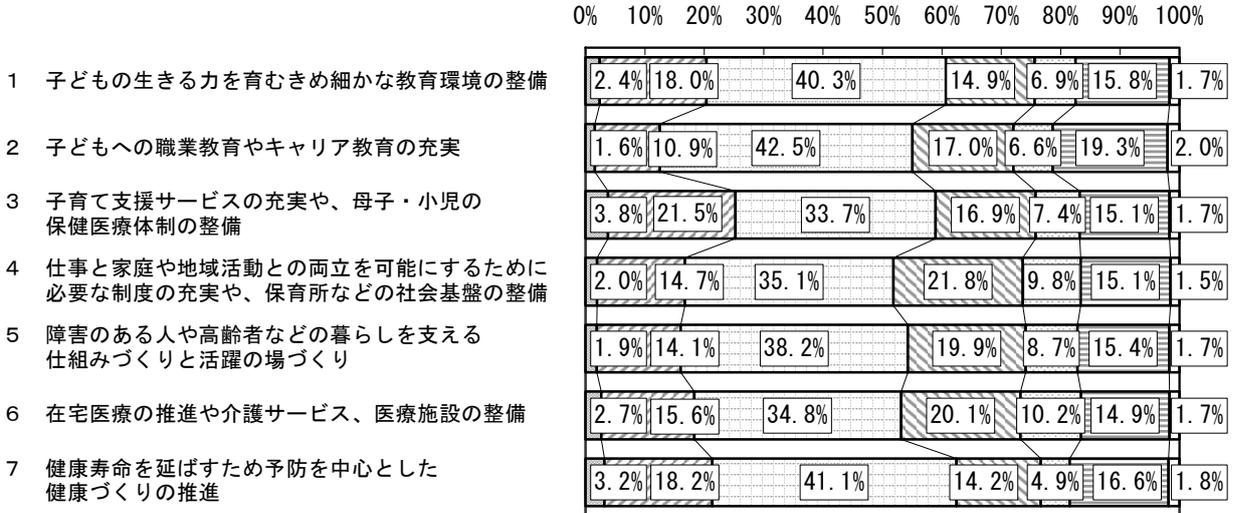
不満度 「不満」＋「どちらかといえば不満」		今回調査		問6 定住意向							
				た住 いみ つづ げ		わた住 ないみ いとつ はづ 思け		いど えち なら ない も			
				(N=2, 997)		(N=2, 399)		(N=73)		(N=507)	
				%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
ひと	1	子どもの生きる力を育むきめ細かな教育環境の整備	21.9	20	20.4	20	49.3	3	25.2	16	
	2	子どもへの職業教育やキャリア教育の充実	23.6	16	22.8	16	46.6	5	24.5	17	
	3	子育て支援サービスの充実や、母子・小児の保健医療体制の整備	24.3	14	22.7	17	41.1	6	30.0	10	
	4	仕事と家庭や地域活動との両立を可能にするために必要な制度の充実や、保育所などの社会基盤の整備	31.6	4	30.1	5	35.6	10	38.1	3	
	5	障害のある人や高齢者などの暮らしを支える仕組みづくりと活躍の場づくり	28.6	9	28.3	8	30.1	16	30.2	9	
	6	在宅医療の推進や介護サービス、医療施設の整備	30.3	6	29.8	6	37.0	9	32.1	6	
	7	健康寿命を延ばすため予防を中心とした健康づくりの推進	19.1	24	19.1	22	31.5	14	17.0	27	
地域の活力	8	文化やスポーツを楽しめるまちづくり	19.2	22	18.2	26	41.1	6	20.9	21	
	9	子どもや高齢者など世代を超えた交流を活発にする取組	22.3	18	22.0	19	23.3	21	23.9	18	
	10	職業訓練や雇用創出など働く場への参加の支援	27.7	10	26.6	11	28.8	17	32.3	5	
	11	歴史や文化、自然などの地域資源を活かした観光の振興と滋賀のブランド力の向上	31.8	3	31.4	4	34.2	12	33.9	4	
	12	環境との共生を目指した農林水産業の担い手の育成と振興	31.5	5	32.9	2	17.8	23	27.0	14	
	13	モノづくり産業や、多様なニーズに対応した商業・サービス業の振興	28.8	8	28.2	9	32.9	13	31.0	7	
	14	産学官民連携や農商工連携など、相乗効果の高い産業の振興	20.3	21	20.3	21	31.5	14	18.7	23	
自然・環境	15	身近なところで自然と触れあえる環境の整備	16.3	27	15.5	27	26.0	18	18.7	23	
	16	県民が暮らしの中で琵琶湖をもっと身近に感じる取組	23.0	17	23.3	14	26.0	18	21.1	20	
	17	環境学習を通じた環境保全活動や森林づくりなどの担い手づくり	22.1	19	22.3	18	17.8	23	21.5	19	
	18	琵琶湖流域をはじめとした水環境や生物多様性の保全・再生	18.6	26	18.9	24	12.3	28	17.9	25	
	19	美しい田園や緑豊かな森林の維持	18.9	25	19.0	23	23.3	21	17.9	25	
	20	環境への負荷が少ない低炭素社会への転換	19.1	23	18.8	25	17.8	23	20.7	22	
	21	再生可能エネルギーの活用など、新しいエネルギー社会づくり	26.3	12	26.2	12	26.0	18	26.6	15	
	22	廃棄物の発生抑制や資源化の仕組みの確立など、資源循環の推進	24.3	15	23.8	13	17.8	23	27.2	13	
県土安全・安心	23	食の安全確保	9.8	28	9.3	28	17.8	23	11.0	28	
	24	自転車歩行者道や身近な公共交通機関などの整備	51.2	1	49.2	1	69.9	1	58.8	1	
	25	人やものが行き交う広域交通ネットワークの形成	34.8	2	32.4	3	56.2	2	43.6	2	
	26	安心して暮らせる地域の防犯・防災体制づくり	27.6	11	27.0	10	49.3	3	27.8	12	
	27	道路や公園、下水道など社会資本の整備と計画的な保全管理	24.9	13	23.2	15	41.1	6	30.6	8	
	28	地震や風雪水害、土砂災害に備えた施設の整備・保全	29.3	7	29.1	7	35.6	10	29.0	11	

※少数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

③県政に対する『満足度』、『不満度』（全体の結果）

ひと

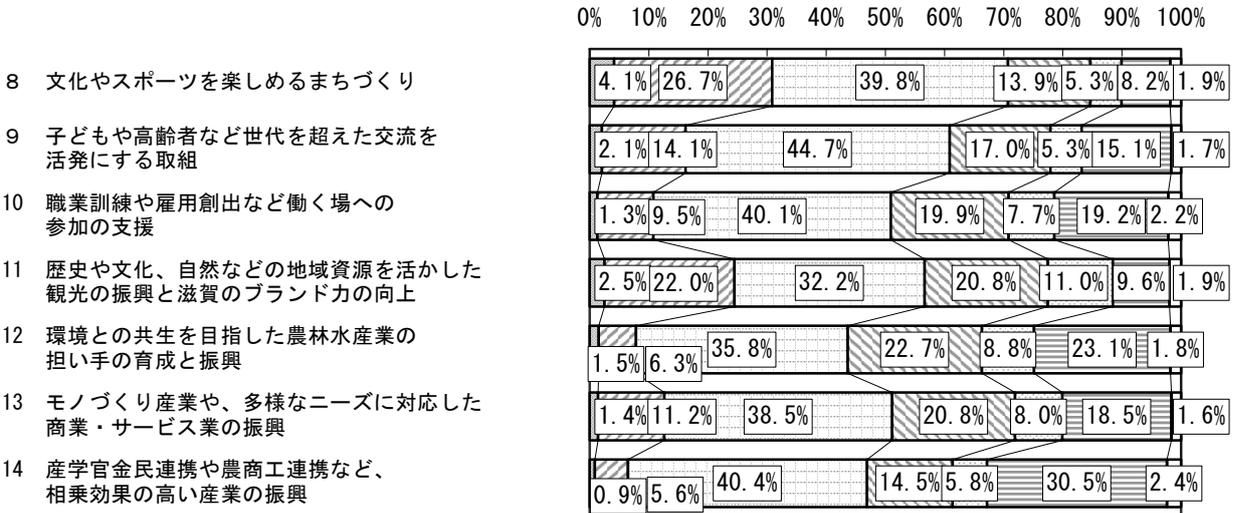
(N=2,997)



満足 どちらかといえば満足 どちらともいえない どちらかといえば不満
 不満 わからない 不明・無回答

地域の活力

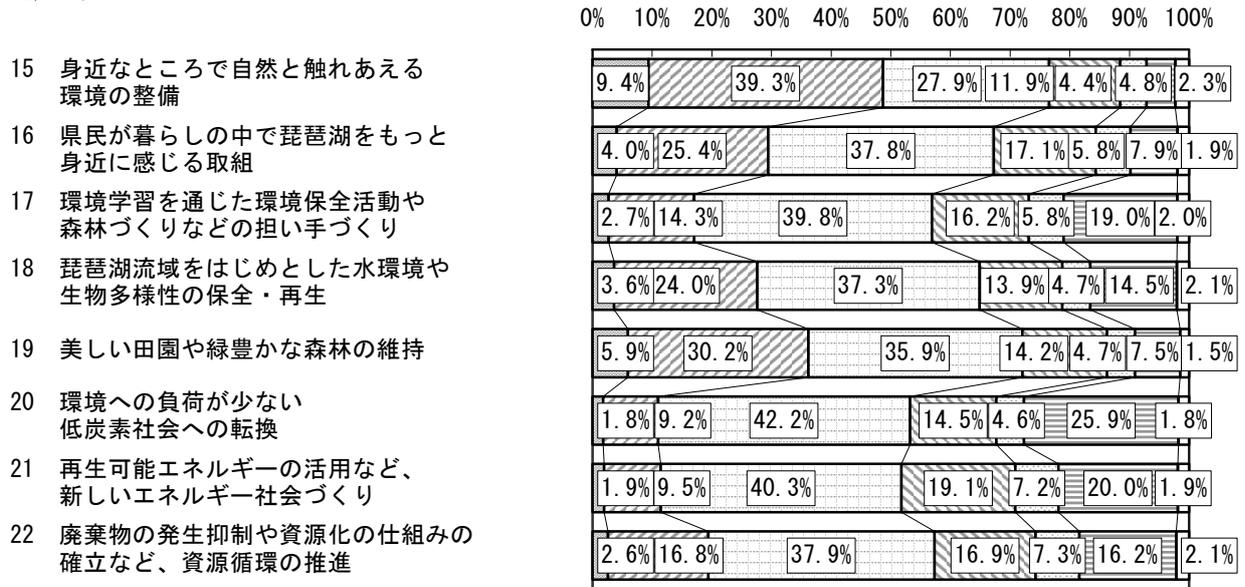
(N=2,997)



満足 どちらかといえば満足 どちらともいえない どちらかといえば不満
 不満 わからない 不明・無回答

自然・環境

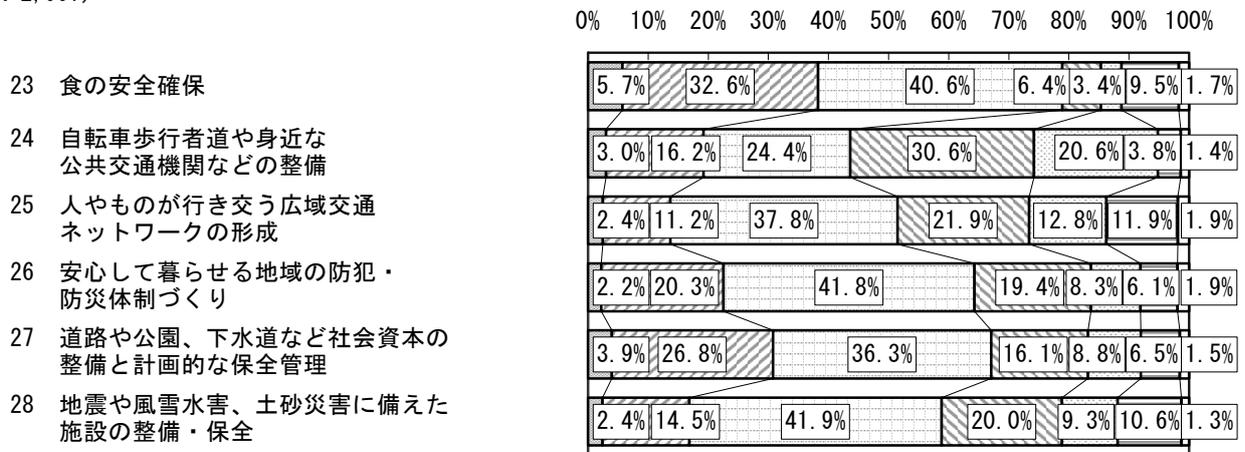
(N=2,997)



満足 どちらかといえば満足 どちらともいえない どちらかといえば不満足
 不満足 わからない 不明・無回答

県土 安全・安心

(N=2,997)



満足 どちらかといえば満足 どちらともいえない どちらかといえば不満足
 不満足 わからない 不明・無回答

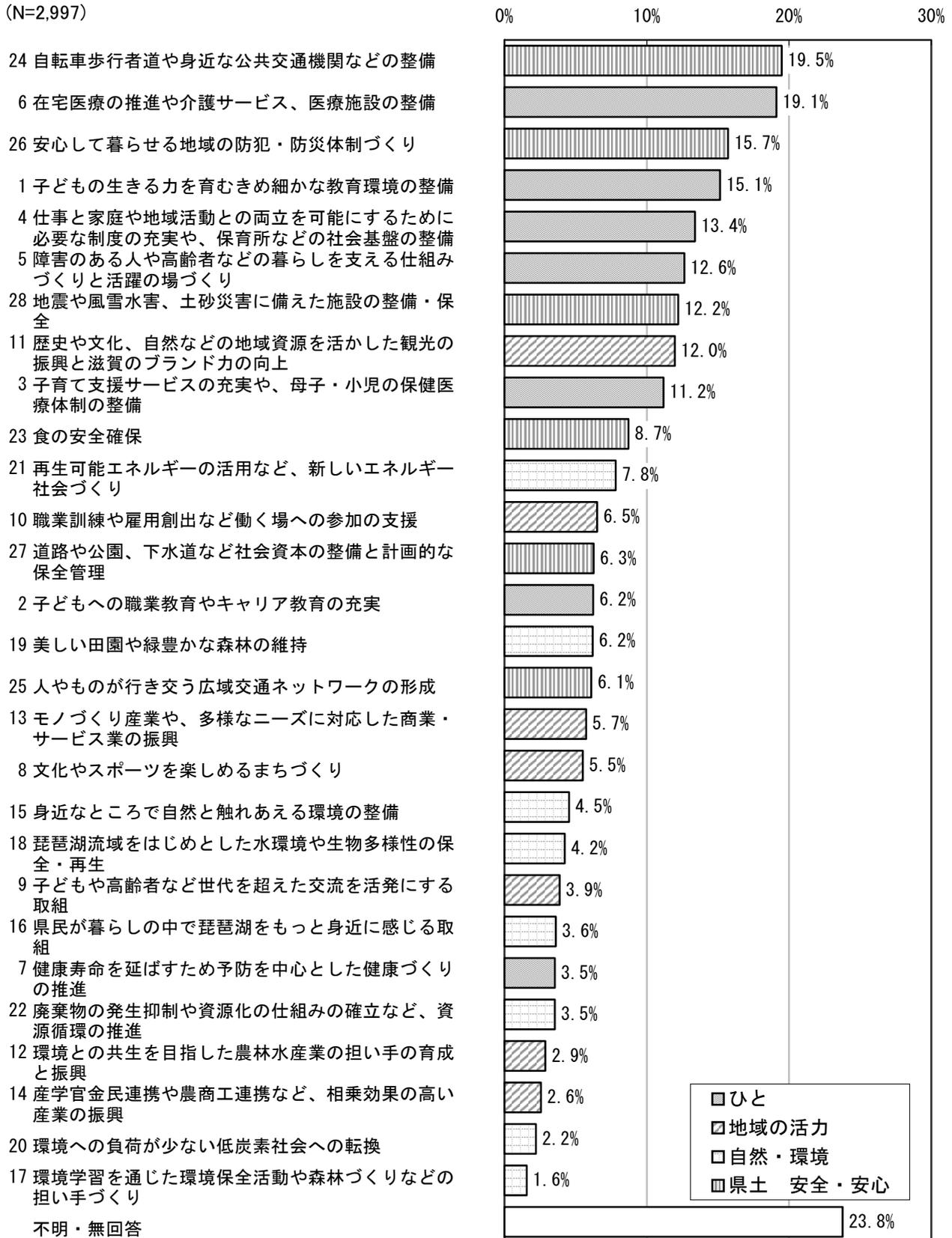
(4) 力を入れてほしい県の施策

問9 あなたが、いま県の施策で力を入れてほしいと思うことはどんなことですか。前問の内容を参考に、1～28の中から選んでください。(○は3つまで)

①全体の順位

[3つ以内で複数回答]

(N=2,997)

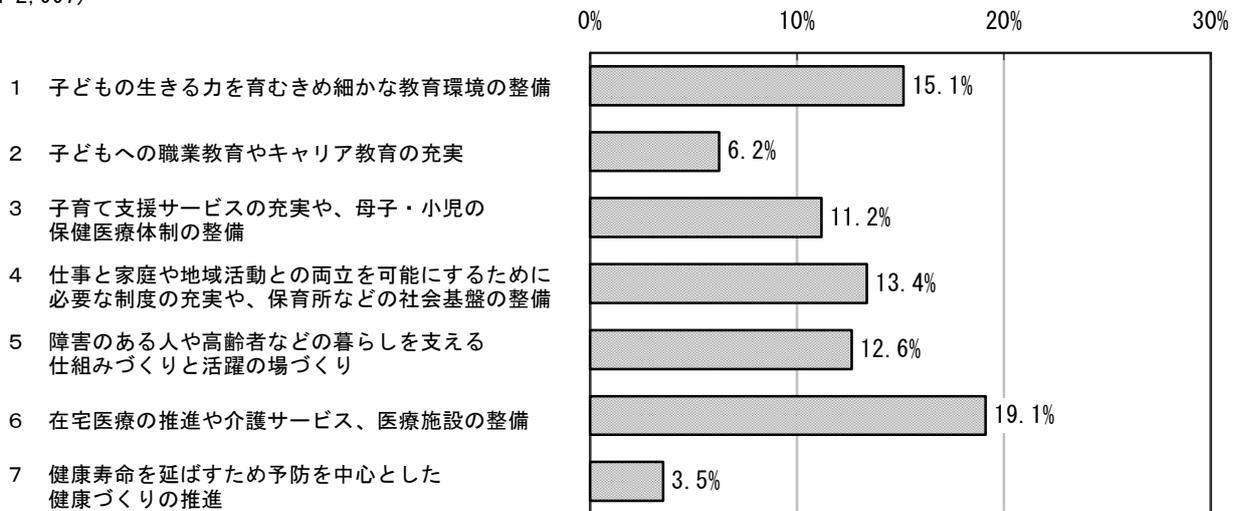


②分野別の要望

[3つ以内で複数回答]

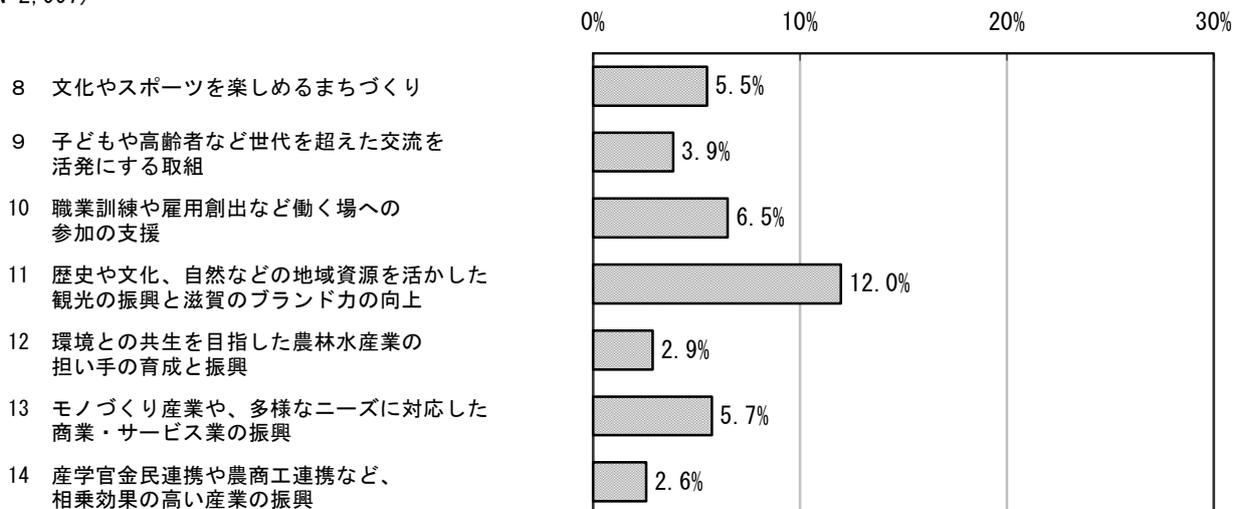
ひと

(N=2,997)



地域の活力

(N=2,997)

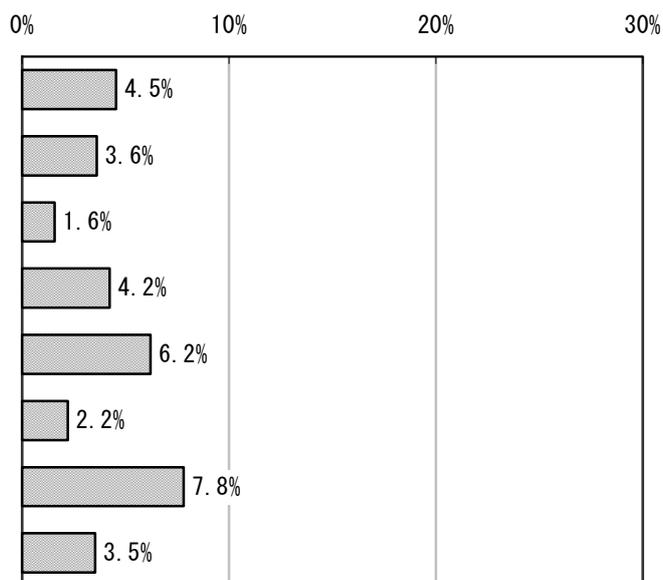


[3つ以内で複数回答]

自然・環境

(N=2,997)

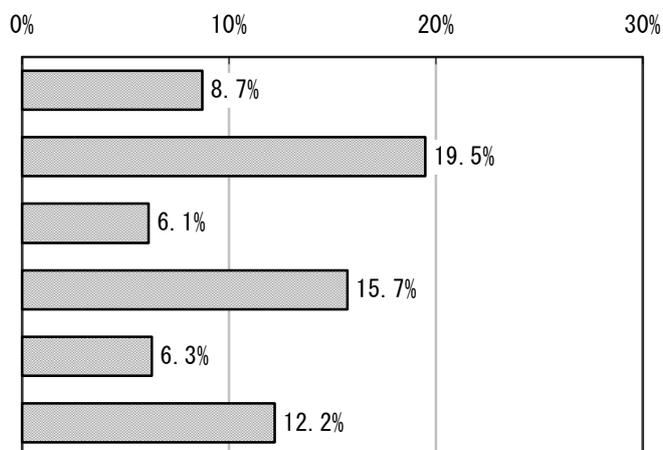
- 15 身近なところで自然と触れあえる環境の整備
- 16 県民が暮らしの中で琵琶湖をもっと身近に感じる取組
- 17 環境学習を通じた環境保全活動や森林づくりなどの担い手づくり
- 18 琵琶湖流域をはじめとした水環境や生物多様性の保全・再生
- 19 美しい田園や緑豊かな森林の維持
- 20 環境への負荷が少ない低炭素社会への転換
- 21 再生可能エネルギーの活用など、新しいエネルギー社会づくり
- 22 廃棄物の発生抑制や資源化の仕組みの確立など、資源循環の推進



県土 安全・安心

(N=2,997)

- 23 食の安全確保
- 24 自転車歩行者道や身近な公共交通機関などの整備
- 25 人やものが行き交う広域交通ネットワークの形成
- 26 安心して暮らせる地域の防犯・防災体制づくり
- 27 道路や公園、下水道など社会資本の整備と計画的な保全管理
- 28 地震や風雪水害、土砂災害に備えた施設の整備・保全



【地域別】

力を入れてほしい県の施策 [3つ以内で複数回答]		今回調査		地域別														
				大津地域		湖南地域		甲賀地域		東近江地域		湖東地域		湖北地域		湖西地域		
				(N=2,997)		(N=686)		(N=636)		(N=334)		(N=520)		(N=348)		(N=348)		(N=110)
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	
ひと	1	子どもの生きる力を育むきめ細かな教育環境の整備	15.1	4	15.5	3	17.6	2	17.4	3	13.5	7	17.2	3	8.6	9	11.8	6
	2	子どもへの職業教育やキャリア教育の充実	6.2	14	5.8	16	7.5	11	6.6	14	4.2	17	8.0	11	6.3	16	3.6	21
	3	子育て支援サービスの充実や、母子・小児の保健医療体制の整備	11.2	9	10.8	8	15.7	4	7.8	10	11.2	8	12.1	8	7.5	11	7.3	11
	4	仕事と家庭や地域活動との両立を可能にするために必要な制度の充実や、保育所などの社会基盤の整備	13.4	5	11.7	6	15.1	5	7.2	12	17.3	4	16.1	4	12.1	5	10.9	7
	5	障害のある人や高齢者などの暮らしを支える仕組みづくりと活躍の場づくり	12.6	6	12.8	4	13.5	7	12.0	6	15.0	5	11.5	9	9.2	8	12.7	4
	6	在宅医療の推進や介護サービス、医療施設の整備	19.1	2	22.7	1	15.1	5	16.8	4	21.2	1	21.3	1	17.2	2	15.5	3
	7	健康寿命を延ばすため予防を中心とした健康づくりの推進	3.5	23	5.8	16	3.1	24	3.6	22	1.5	27	3.4	21	2.3	25	5.5	17
地域の活力	8	文化やスポーツを楽しめるまちづくり	5.5	18	5.5	18	5.7	16	7.8	10	2.7	21	6.9	15	4.6	18	7.3	11
	9	子どもや高齢者など世代を超えた交流を活かす取組	3.9	21	3.5	23	4.4	19	3.0	24	3.8	18	1.1	26	6.9	12	4.5	19
	10	職業訓練や雇用創出など働く場への参加の支援	6.5	12	6.4	13	5.3	17	8.4	9	7.3	13	2.9	23	8.6	9	9.1	9
	11	歴史や文化、自然などの地域資源を活かした観光の振興と滋養のブランド力の向上	12.0	8	10.5	9	12.9	8	11.4	7	14.6	6	12.6	7	9.8	7	10.0	8
	12	環境との共生を目指した農林水産業の担い手の育成と振興	2.9	25	2.9	25	3.5	23	2.4	25	1.9	24	2.3	24	4.6	18	1.8	26
	13	モノづくり産業や、多様なニーズに対応した商業・サービス業の振興	5.7	17	5.0	20	4.4	19	6.6	14	8.1	12	4.6	17	6.9	12	5.5	17
	14	産学官金民連携や農商工連携など、相乗効果の高い産業の振興	2.6	26	1.7	27	3.1	24	3.6	22	3.8	18	0.6	28	2.3	25	2.7	23
自然・環境	15	身近なところで自然と触れあえる環境の整備	4.5	19	3.8	22	6.6	13	6.0	17	2.7	21	4.6	17	4.6	18	0.9	27
	16	県民が暮らしの中で琵琶湖をもっと身近に感じる取組	3.6	22	4.4	21	1.9	27	4.8	19	3.8	18	4.6	17	2.9	24	2.7	23
	17	環境学習を通じた環境保全活動や森林づくりなどの担い手づくり	1.6	28	1.2	28	1.9	27	0.6	28	1.9	24	1.7	25	2.3	25	0.9	27
	18	琵琶湖流域をはじめとした水環境や生物多様性の保全・再生	4.2	20	6.4	13	4.1	22	1.2	27	1.9	24	5.7	16	5.2	17	2.7	23
	19	美しい田園や緑豊かな森林の維持	6.2	15	6.7	12	6.0	14	7.2	12	5.0	16	4.6	17	6.9	12	9.1	9
	20	環境への負荷が少ない低炭素社会への転換	2.2	27	2.6	26	2.5	26	1.8	26	2.3	23	1.1	26	1.7	28	3.6	21
	21	再生可能エネルギーの活用など、新しいエネルギー社会づくり	7.8	11	7.6	11	8.2	10	4.2	20	8.5	11	7.5	14	11.5	6	4.5	19
22	廃棄物の発生抑制や資源化の仕組みの確立など、資源循環の推進	3.5	23	3.2	24	5.0	18	4.2	20	0.4	28	3.4	21	4.6	18	7.3	11	
県土安全・安心	23	食の安全確保	8.7	10	9.6	10	7.5	11	6.6	14	10.0	10	11.5	9	6.9	12	7.3	11
	24	自転車歩行者道や身近な公共交通機関などの整備	19.5	1	21.9	2	18.6	1	22.2	1	19.2	2	17.8	2	15.5	3	18.2	2
	25	人やものが行き交う広域交通ネットワークの形成	6.1	16	5.5	18	4.4	19	9.6	8	6.9	15	8.0	11	4.0	22	6.4	15
	26	安心して暮らせる地域の防犯・防災体制づくり	15.7	3	12.0	5	17.0	3	20.4	2	17.7	3	15.5	5	14.9	4	12.7	4
	27	道路や公園、下水道など社会資本の整備と計画的な安全管理	6.3	13	6.1	15	6.0	14	6.0	17	7.3	13	8.0	11	4.0	22	6.4	15
	28	地震や風雪水害、土砂災害に備えた施設の整備・保全	12.2	7	11.1	7	8.8	9	12.6	5	10.4	9	13.8	6	17.8	1	25.5	1

※少数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

【性別】

力を入れてほしい県の施策 [3つ以内で複数回答]		今回調査		性別				
				男性		女性		
				(N=2,997)		(N=1,450)		(N=1,520)
		%	順位	%	順位	%	順位	
ひと	1	子どもの生きる力を育むきめ細かな教育環境の整備	15.1	4	13.2	5	16.8	4
	2	子どもへの職業教育やキャリア教育の充実	6.2	14	5.6	17	6.9	12
	3	子育て支援サービスの充実や、母子・小児の保健医療体制の整備	11.2	9	9.0	10	13.4	8
	4	仕事と家庭や地域活動との両立を可能にするために必要な制度の充実や、保育所などの社会基盤の整備	13.4	5	12.7	6	14.2	6
	5	障害のある人や高齢者などの暮らしを支える仕組みづくりと活躍の場づくり	12.6	6	11.4	7	13.9	7
	6	在宅医療の推進や介護サービス、医療施設の整備	19.1	2	17.2	2	20.9	1
	7	健康寿命を延ばすため予防を中心とした健康づくりの推進	3.5	23	3.8	23	3.4	23
地域の活力	8	文化やスポーツを楽しめるまちづくり	5.5	18	5.9	16	5.0	17
	9	子どもや高齢者など世代を超えた交流を活発にする取組	3.9	21	3.1	26	4.7	18
	10	職業訓練や雇用創出など働く場への参加の支援	6.5	12	5.0	18	8.0	11
	11	歴史や文化、自然などの地域資源を活かした観光の振興と滋賀のブランド力の向上	12.0	8	13.6	4	10.5	9
	12	環境との共生を目指した農林水産業の担い手の育成と振興	2.9	25	4.0	21	1.8	27
	13	モノづくり産業や、多様なニーズに対応した商業・サービス業の振興	5.7	17	8.0	12	3.7	22
	14	産学官金民連携や農商工連携など、相乗効果の高い産業の振興	2.6	26	3.5	24	1.7	28
自然・環境	15	身近なところで自然と触れあえる環境の整備	4.5	19	4.1	20	5.1	16
	16	県民が暮らしの中で琵琶湖をもっと身近に感じる取組	3.6	22	3.9	22	3.4	23
	17	環境学習を通じた環境保全活動や森林づくりなどの担い手づくり	1.6	28	1.2	28	2.0	26
	18	琵琶湖流域をはじめとした水環境や生物多様性の保全・再生	4.2	20	4.3	19	4.1	19
	19	美しい田園や緑豊かな森林の維持	6.2	15	6.6	15	5.7	14
	20	環境への負荷が少ない低炭素社会への転換	2.2	27	2.0	27	2.4	25
	21	再生可能エネルギーの活用など、新しいエネルギー社会づくり	7.8	11	9.2	9	6.5	13
	22	廃棄物の発生抑制や資源化の仕組みの確立など、資源循環の推進	3.5	23	3.3	25	3.8	21
県土安全・安心	23	食の安全確保	8.7	10	7.0	14	10.5	10
	24	自転車歩行者道や身近な公共交通機関などの整備	19.5	1	18.4	1	20.3	2
	25	人やものが行き交う広域交通ネットワークの形成	6.1	16	8.6	11	3.9	20
	26	安心して暮らせる地域の防犯・防災体制づくり	15.7	3	13.7	3	17.8	3
	27	道路や公園、下水道など社会資本の整備と計画的な保全管理	6.3	13	7.5	13	5.1	15
	28	地震や風雪水害、土砂災害に備えた施設の整備・保全	12.2	7	10.0	8	14.5	5

※少数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

【性・年代別】

力を入れてほしい県の施策 〔3つ以内で複数回答〕			今回調査		性・年代別—男性													
					20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上			
					(N=2,997)	(N=116)	(N=184)	(N=282)	(N=263)	(N=343)	(N=262)							
			%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位				
ひと	1	子どもの生きる力を育むきめ細かな教育環境の整備	15.1	4	25.0	1	21.7	4	17.4	2	7.6	11	8.5	9	9.5	5		
	2	子どもへの職業教育やキャリア教育の充実	6.2	14	10.3	10	12.0	6	11.7	9	1.5	24	1.7	26	1.5	27		
	3	子育て支援サービスの充実や、母子・小児の保健医療体制の整備	11.2	9	12.1	8	23.9	2	10.6	12	5.3	16	4.1	18	5.7	14		
	4	仕事と家庭や地域活動との両立を可能にするために必要な制度の充実や、保育所などの社会基盤の整備	13.4	5	18.1	4	22.3	3	13.1	6	9.9	8	12.0	4	6.9	10		
	5	障害のある人や高齢者などの暮らしを支える仕組みづくりと活躍の場づくり	12.6	6	9.5	14	7.6	13	12.4	8	13.3	4	11.4	5	11.8	3		
	6	在宅医療の推進や介護サービス、医療施設の整備	19.1	2	19.8	3	8.7	11	13.5	5	21.3	1	22.7	1	14.9	2		
	7	健康寿命を延ばすため予防を中心とした健康づくりの推進	3.5	23	0.0	26	4.3	19	5.0	20	0.4	27	6.1	14	4.2	16		
地域の活力	8	文化やスポーツを楽しめるまちづくり	5.5	18	12.1	8	7.1	16	9.9	14	4.9	19	2.3	23	3.8	19		
	9	子どもや高齢者など世代を超えた交流を活発にする取組	3.9	21	3.4	23	3.3	22	2.8	24	1.1	26	2.0	25	6.5	12		
	10	職業訓練や雇用創出など働く場への参加の支援	6.5	12	8.6	15	7.1	16	6.4	17	3.0	22	4.1	18	3.4	21		
	11	歴史や文化、自然などの地域資源を活かした観光の振興と滋賀のブランド力の向上	12.0	8	15.5	5	19.6	5	14.2	4	10.6	6	17.8	2	5.3	15		
	12	環境との共生を目指した農林水産業の担い手の育成と振興	2.9	25	0.0	26	2.2	23	2.8	24	6.1	12	3.2	21	7.3	8		
	13	モノづくり産業や、多様なニーズに対応した商業・サービス業の振興	5.7	17	10.3	10	9.8	10	11.7	9	9.1	10	6.4	12	2.7	25		
	14	産学官金民連携や農商工連携など、相乗効果の高い産業の振興	2.6	26	5.2	18	2.2	23	5.3	18	5.3	16	2.3	23	1.5	27		
自然・環境	15	身近なところで自然と触れあえる環境の整備	4.5	19	5.2	18	4.3	19	3.5	22	4.6	20	3.5	20	4.2	16		
	16	県民が暮らしの中で琵琶湖をもっと身近に感じる取組	3.6	22	5.2	18	5.4	18	3.5	22	6.1	12	1.5	27	3.4	21		
	17	環境学習を通じた環境保全活動や森林づくりなどの担い手づくり	1.6	28	1.7	24	0.0	27	0.0	28	1.5	24	0.6	28	3.4	21		
	18	琵琶湖流域をはじめとした水環境や生物多様性の保全・再生	4.2	20	1.7	24	4.3	19	1.4	27	3.8	21	6.4	12	6.5	12		
	19	美しい田園や緑豊かな森林の維持	6.2	15	5.2	18	1.1	25	7.8	16	5.7	15	9.0	8	7.3	8		
	20	環境への負荷が少ない低炭素社会への転換	2.2	27	0.0	26	0.0	27	2.1	26	0.0	28	5.0	17	2.3	26		
	21	再生可能エネルギーの活用など、新しいエネルギー社会づくり	7.8	11	6.9	16	7.6	13	8.2	15	10.6	6	10.2	7	9.9	4		
22	廃棄物の発生抑制や資源化の仕組みの確立など、資源循環の推進	3.5	23	5.2	18	1.1	25	4.6	21	2.7	23	2.9	22	3.8	19			
県土安全・安心	23	食の安全確保	8.7	10	10.3	10	7.6	13	5.3	18	6.1	12	7.9	11	6.9	10		
	24	自転車歩行者道や身近な公共交通機関などの整備	19.5	1	22.4	2	33.7	1	23.0	1	17.9	2	12.8	3	8.8	6		
	25	人やものが行き交う広域交通ネットワークの形成	6.1	16	10.3	10	10.9	8	13.1	6	9.9	8	5.8	15	3.4	21		
	26	安心して暮らせる地域の防犯・防災体制づくり	15.7	3	15.5	5	8.7	11	16.7	3	15.6	3	10.5	6	15.3	1		
	27	道路や公園、下水道など社会資本の整備と計画的な保全管理	6.3	13	13.8	7	11.4	7	10.3	13	5.3	16	5.2	16	4.2	16		
	28	地震や風雪水害、土砂災害に備えた施設の整備・保全	12.2	7	6.0	17	10.9	8	11.7	9	12.9	5	8.5	9	8.4	7		

※少数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

力を入れてほしい県の施策 〔3つ以内で複数回答〕			性・年代別—女性													
			今回調査		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
					(N=2,997)	(N=116)	(N=184)	(N=282)	(N=263)	(N=343)	(N=262)					
			%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位		
ひと	1	子どもの生きる力を育むきめ細かな教育環境の整備	15.1	4	20.4	4	30.8	3	26.6	1	10.3	9	10.0	7	3.9	16
	2	子どもへの職業教育やキャリア教育の充実	6.2	14	14.3	9	9.7	10	13.2	8	4.8	18	2.6	21	1.0	24
	3	子育て支援サービスの充実や、母子・小児の保健医療体制の整備	11.2	9	27.6	1	31.2	2	14.7	7	6.3	14	8.2	9	2.0	21
	4	仕事と家庭や地域活動との両立を可能にするために必要な制度の充実や、保育所などの社会基盤の整備	13.4	5	27.6	1	32.8	1	16.0	6	7.7	11	7.4	11	3.9	16
	5	障害のある人や高齢者などの暮らしを支える仕組みづくりと活躍の場づくり	12.6	6	18.4	7	10.9	9	13.2	8	12.5	6	18.9	2	9.3	5
	6	在宅医療の推進や介護サービス、医療施設の整備	19.1	2	11.2	10	12.1	7	22.3	2	25.4	1	22.9	1	24.5	1
	7	健康寿命を延ばすため予防を中心とした健康づくりの推進	3.5	23	0.0	26	2.0	21	3.1	23	6.6	12	3.2	19	2.9	19
地域の活力	8	文化やスポーツを楽しめるまちづくり	5.5	18	9.2	11	4.9	16	8.2	11	5.1	17	3.2	19	1.5	23
	9	子どもや高齢者など世代を超えた交流を活発にする取組	3.9	21	4.1	17	0.0	27	6.0	16	4.4	20	5.8	13	6.9	7
	10	職業訓練や雇用創出など働く場への参加の支援	6.5	12	4.1	17	9.7	10	8.2	11	10.3	9	7.9	10	4.9	12
	11	歴史や文化、自然などの地域資源を活かした観光の振興と滋賀のブランド力の向上	12.0	8	15.3	8	8.9	13	8.2	11	14.7	4	11.8	5	5.9	10
	12	環境との共生を目指した農林水産業の担い手の育成と振興	2.9	25	0.0	26	0.8	24	0.6	28	2.2	25	2.1	25	4.9	12
	13	モノづくり産業や、多様なニーズに対応した商業・サービス業の振興	5.7	17	2.0	22	1.6	22	7.5	14	6.3	14	2.4	24	0.0	28
	14	産学官金民連携や農商工連携など、相乗効果の高い産業の振興	2.6	26	2.0	22	0.8	24	2.2	26	2.2	25	1.8	26	1.0	24
自然・環境	15	身近なところで自然と触れあえる環境の整備	4.5	19	9.2	11	5.7	14	5.0	19	2.9	24	4.2	18	6.9	7
	16	県民が暮らしの中で琵琶湖をもっと身近に感じる取組	3.6	22	7.1	14	0.0	27	2.5	24	3.7	22	5.3	15	2.9	19
	17	環境学習を通じた環境保全活動や森林づくりなどの担い手づくり	1.6	28	0.0	26	1.6	22	2.5	24	1.5	28	2.6	21	2.0	21
	18	琵琶湖流域をはじめとした水環境や生物多様性の保全・再生	4.2	20	4.1	17	4.0	18	4.4	21	2.2	25	5.3	15	3.9	16
	19	美しい田園や緑豊かな森林の維持	6.2	15	8.2	13	4.9	16	5.6	18	4.0	21	6.6	12	6.4	9
	20	環境への負荷が少ない低炭素社会への転換	2.2	27	2.0	22	0.8	24	6.0	16	3.7	22	0.5	28	1.0	24
	21	再生可能エネルギーの活用など、新しいエネルギー社会づくり	7.8	11	2.0	22	5.7	14	6.9	15	11.4	7	5.0	17	5.4	11
22	廃棄物の発生抑制や資源化の仕組みの確立など、資源循環の推進	3.5	23	3.1	21	3.6	19	4.1	22	4.8	18	2.6	21	4.9	12	
県土安全・安心	23	食の安全確保	8.7	10	6.1	15	15.8	6	10.0	10	11.0	8	9.5	8	7.8	6
	24	自転車歩行者道や身近な公共交通機関などの整備	19.5	1	19.4	6	26.3	4	21.9	3	15.4	3	18.2	3	21.1	2
	25	人やものが行き交う広域交通ネットワークの形成	6.1	16	6.1	15	3.6	19	1.9	27	5.5	16	5.5	14	1.0	24
	26	安心して暮らせる地域の防犯・防災体制づくり	15.7	3	20.4	4	22.3	5	18.2	5	17.3	2	15.8	4	14.7	3
	27	道路や公園、下水道など社会資本の整備と計画的な保全管理	6.3	13	4.1	17	9.7	10	5.0	19	6.6	12	1.6	27	4.9	12
	28	地震や風雪水害、土砂災害に備えた施設の整備・保全	12.2	7	24.5	3	11.7	8	19.4	4	14.0	5	10.8	6	13.2	4

※少数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

【定住意向別】

力を入れてほしい県の施策 [3つ以内で複数回答]		今回調査		問6 定住意向							
				た住 いみ つづ げ		わた住 ないみ いにつ はづ 思け		いど えち ない とも			
				(N=2, 997)		(N=2, 399)		(N=73)		(N=507)	
				%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
ひと	1	子どもの生きる力を育むきめ細かな教育環境の整備	15.1	4	15.2	4	19.2	2	14.8	5	
	2	子どもへの職業教育やキャリア教育の充実	6.2	14	6.5	13	2.7	17	5.7	18	
	3	子育て支援サービスの充実や、母子・小児の保健医療体制の整備	11.2	9	9.9	9	16.4	4	16.2	3	
	4	仕事と家庭や地域活動との両立を可能にするために必要な制度の充実や、保育所などの社会基盤の整備	13.4	5	13.8	5	12.3	8	11.4	7	
	5	障害のある人や高齢者などの暮らしを支える仕組みづくりと活躍の場づくり	12.6	6	12.1	7	5.5	14	16.0	4	
	6	在宅医療の推進や介護サービス、医療施設の整備	19.1	2	19.3	1	13.7	6	19.1	2	
	7	健康寿命を延ばすため予防を中心とした健康づくりの推進	3.5	23	3.7	24	0.0	23	3.4	20	
地域の活力	8	文化やスポーツを楽しめるまちづくり	5.5	18	4.9	18	8.2	11	8.3	12	
	9	子どもや高齢者など世代を超えた交流を活発にする取組	3.9	21	4.3	20	2.7	17	2.2	25	
	10	職業訓練や雇用創出など働く場への参加の支援	6.5	12	6.6	12	5.5	14	6.3	16	
	11	歴史や文化、自然などの地域資源を活かした観光の振興と滋賀のブランド力の向上	12.0	8	12.0	8	16.4	4	11.0	9	
	12	環境との共生を目指した農林水産業の担い手の育成と振興	2.9	25	3.5	25	2.7	17	0.0	28	
	13	モノづくり産業や、多様なニーズに対応した商業・サービス業の振興	5.7	17	5.8	16	0.0	23	6.5	15	
	14	産学官民連携や農商工連携など、相乗効果の高い産業の振興	2.6	26	2.8	26	1.4	22	2.0	26	
自然・環境	15	身近なところで自然と触れあえる環境の整備	4.5	19	4.3	19	2.7	17	5.9	17	
	16	県民が暮らしの中で琵琶湖をもっと身近に感じる取組	3.6	22	3.9	23	0.0	23	2.6	23	
	17	環境学習を通じた環境保全活動や森林づくりなどの担い手づくり	1.6	28	1.8	28	0.0	23	0.8	27	
	18	琵琶湖流域をはじめとした水環境や生物多様性の保全・再生	4.2	20	4.3	20	11.0	9	2.8	22	
	19	美しい田園や緑豊かな森林の維持	6.2	15	6.3	14	13.7	6	4.5	19	
	20	環境への負荷が少ない低炭素社会への転換	2.2	27	2.1	27	0.0	23	3.0	21	
	21	再生可能エネルギーの活用など、新しいエネルギー社会づくり	7.8	11	7.8	11	8.2	11	7.5	13	
	22	廃棄物の発生抑制や資源化の仕組みの確立など、資源循環の推進	3.5	23	3.9	22	0.0	23	2.4	24	
県土安全・安心	23	食の安全確保	8.7	10	8.8	10	5.5	14	8.5	11	
	24	自転車歩行者道や身近な公共交通機関などの整備	19.5	1	18.2	2	30.1	1	23.9	1	
	25	人やものが行き交う広域交通ネットワークの形成	6.1	16	5.5	17	6.8	13	8.9	10	
	26	安心して暮らせる地域の防犯・防災体制づくり	15.7	3	16.5	3	2.7	17	13.4	6	
	27	道路や公園、下水道など社会資本の整備と計画的な保全管理	6.3	13	6.0	15	11.0	9	6.9	14	
	28	地震や風雪水害、土砂災害に備えた施設の整備・保全	12.2	7	12.3	6	19.2	2	11.4	7	

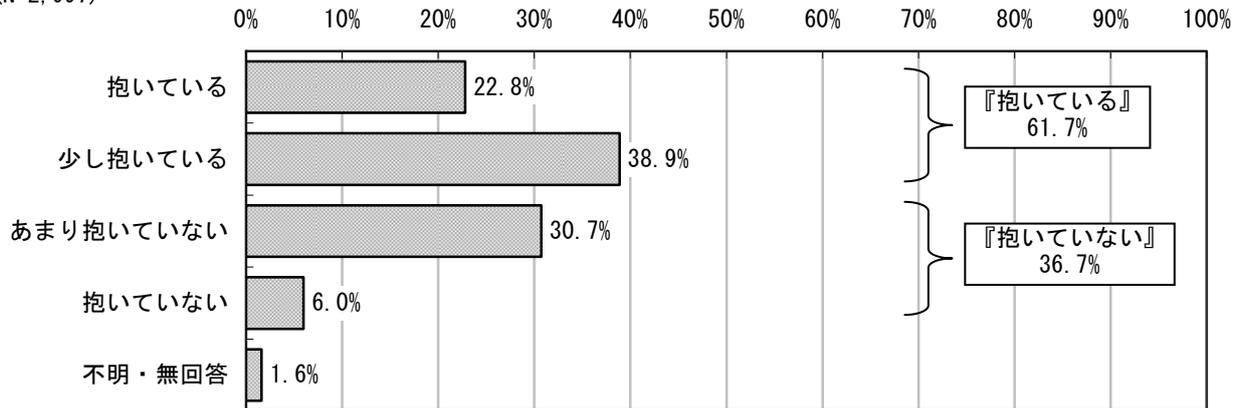
※少数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

(5) 将来に夢や希望を抱いているか

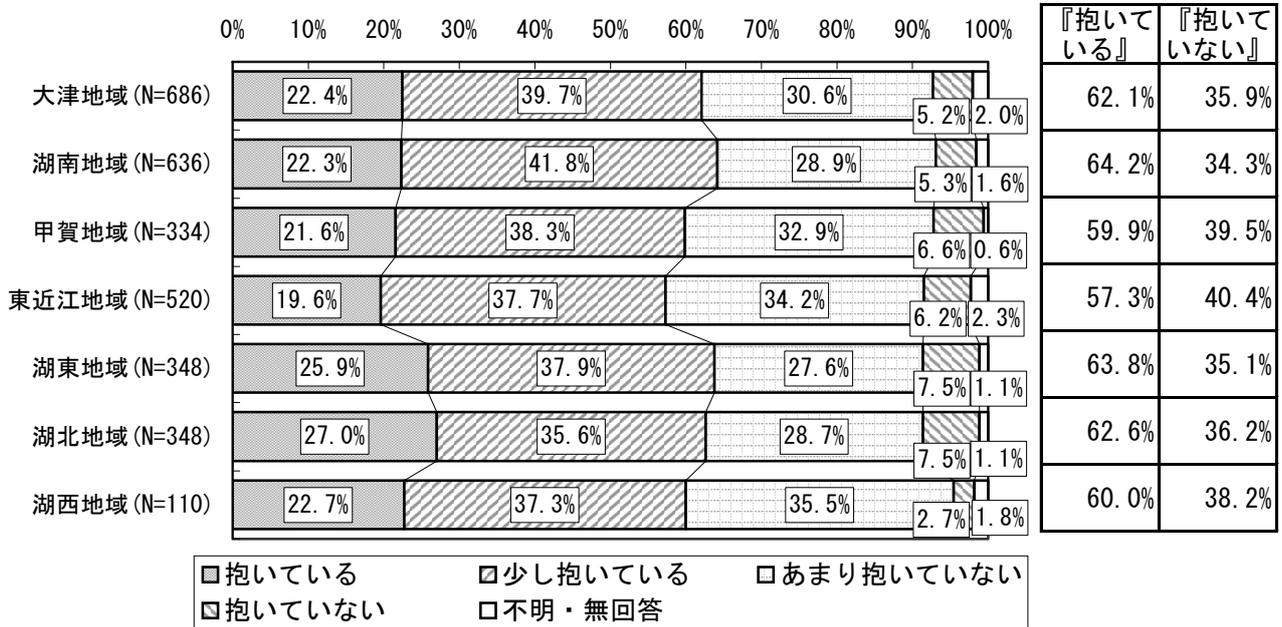
問 10 あなたは、将来に対して夢や希望を抱いていますか。(○は1つだけ)

※『抱いている』:「抱いている」と「少し抱いている」の合計
 ※『抱いていない』:「あまり抱いていない」と「抱いていない」の合計

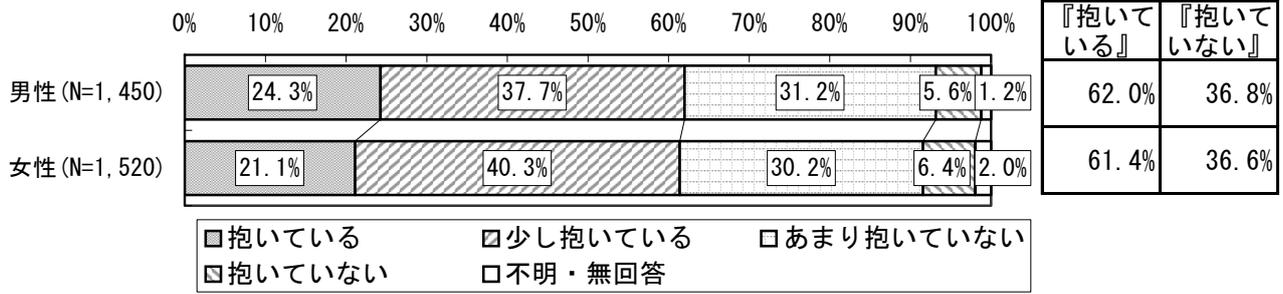
(N=2,997)



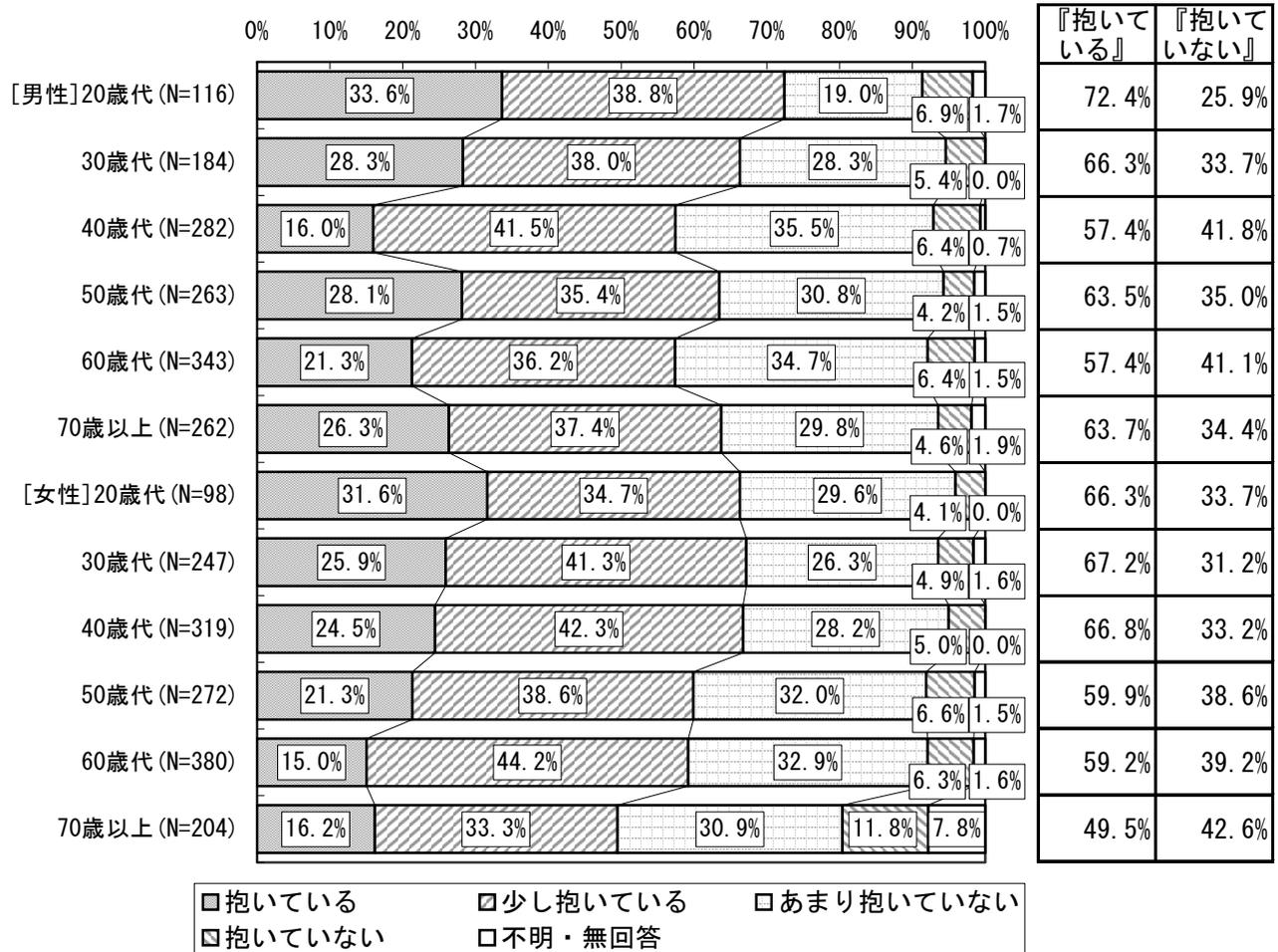
【地域別】



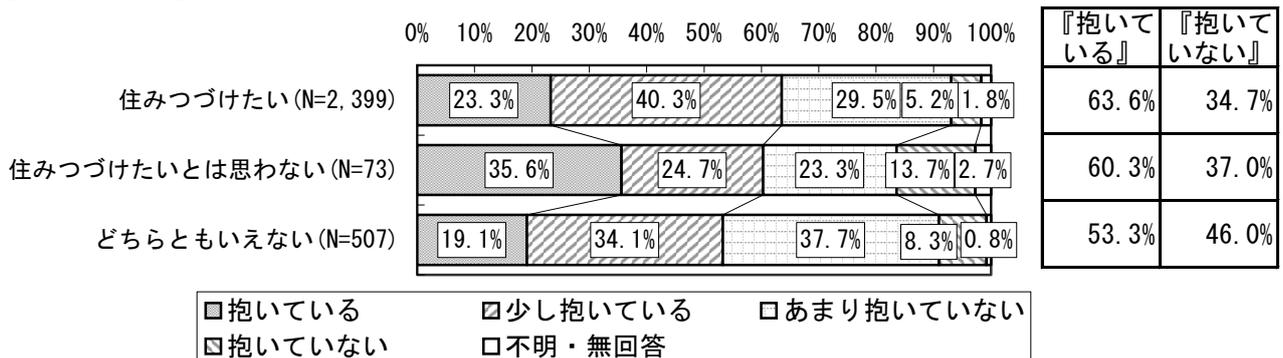
【性別】



【性・年代別】



【定住意向別】

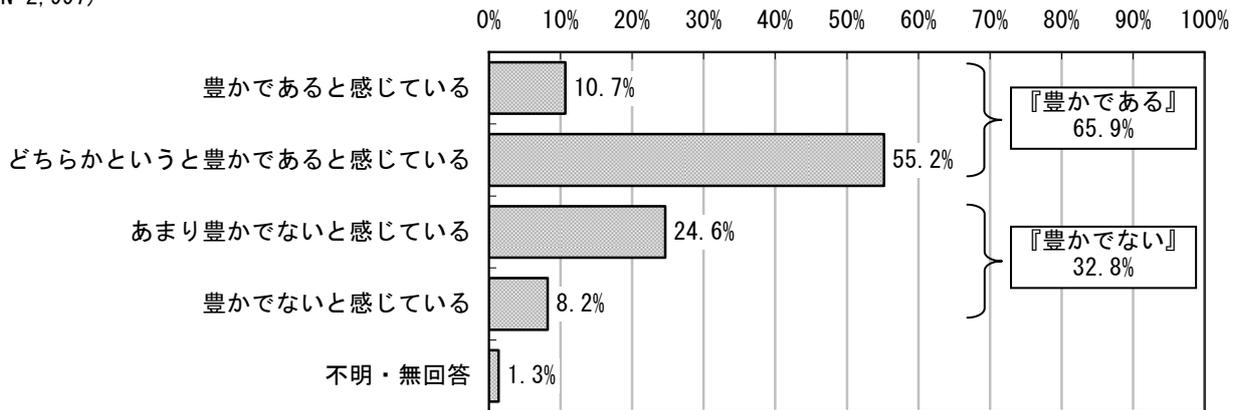


(6) 「豊かさ」を実感できているか

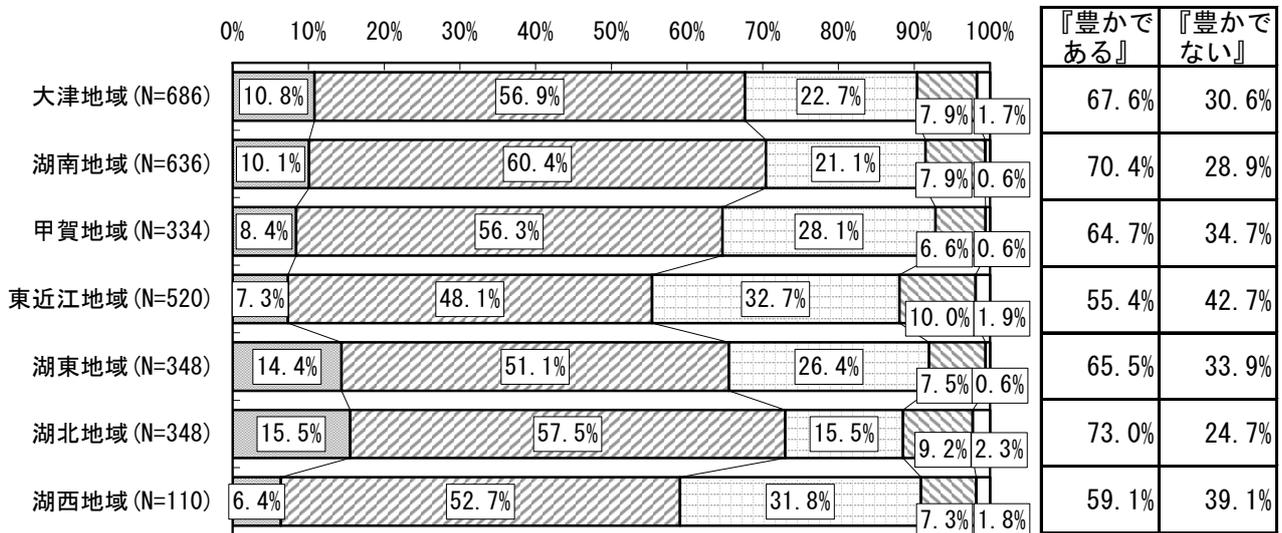
問 11 あなたは、「豊かさ」を実感できていますか。あなた自身の気持ちに最も近いものを選んでください。(○は1つまで)

※『豊かである』:「豊かであると感じている」と「どちらかという豊かであると感じている」の合計
 ※『豊かでない』:「あまり豊かでないと感じている」と「豊かでないと感じている」の合計

(N=2,997)

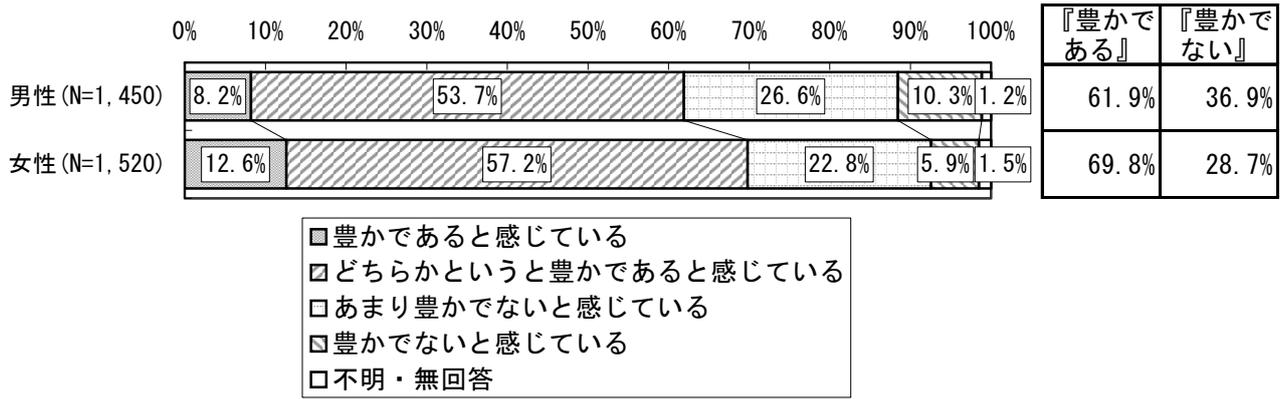


【地域別】

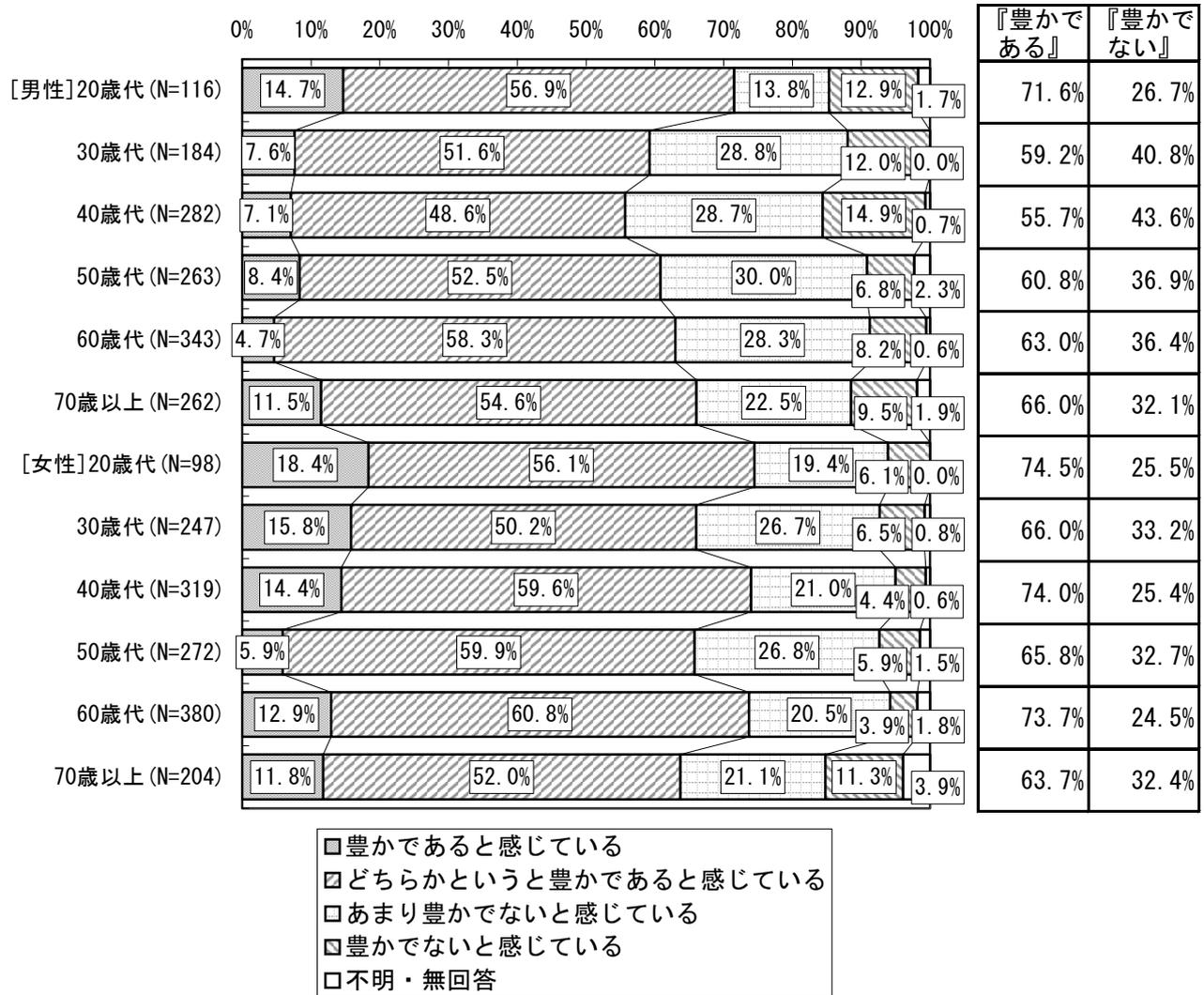


□豊かであると感じている
 □どちらかという豊かであると感じている
 □あまり豊かでないと感じている
 □豊かでないと感じている
 □不明・無回答

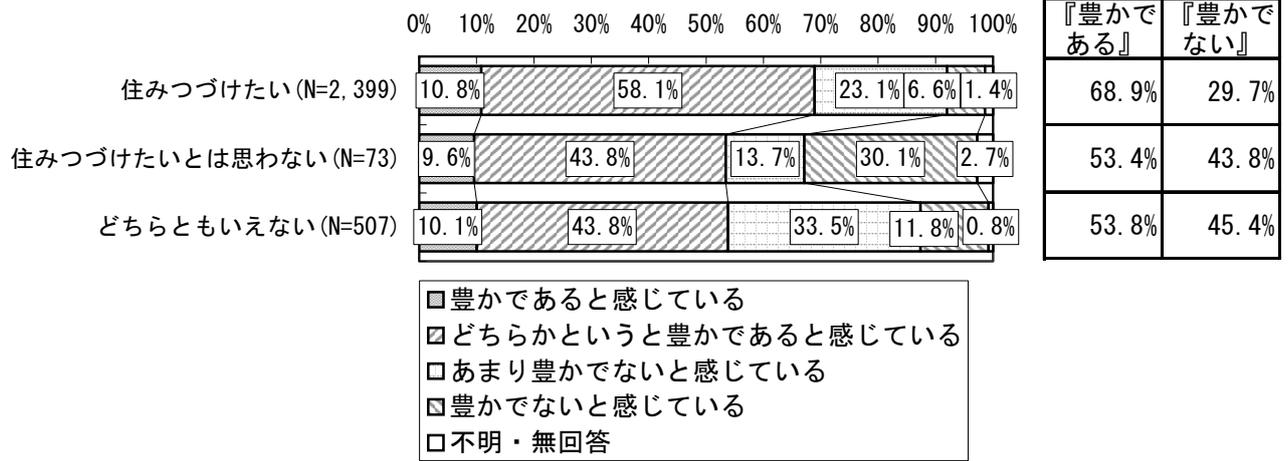
【性別】



【性・年代別】



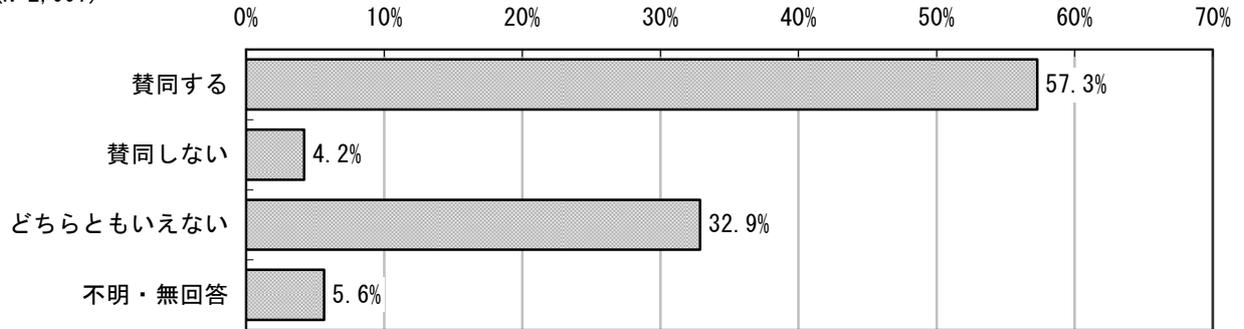
【定住意向別】



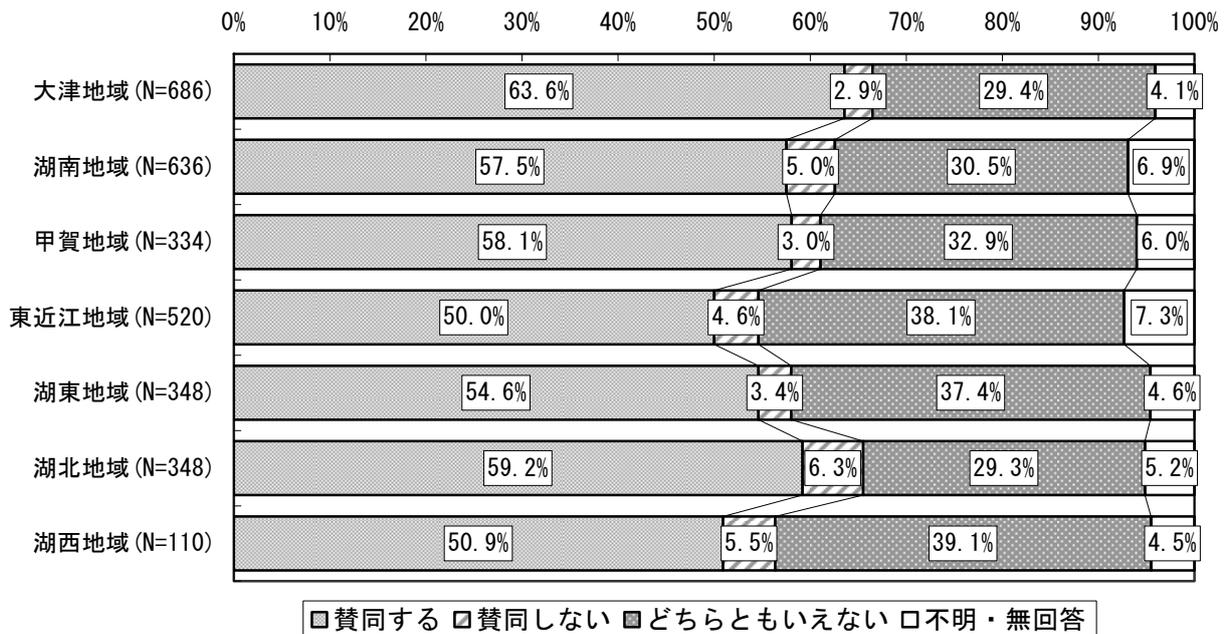
(7) 滋賀県基本構想における「新しい豊かさ」に賛同するか

問 12 滋賀県基本構想において、県民の皆さんとともに「新しい豊かさ」を追求していこうとしています。あなたは、「新しい豊かさ」について、賛同しますか。理由を併せてご記入ください。(○は1つだけ)

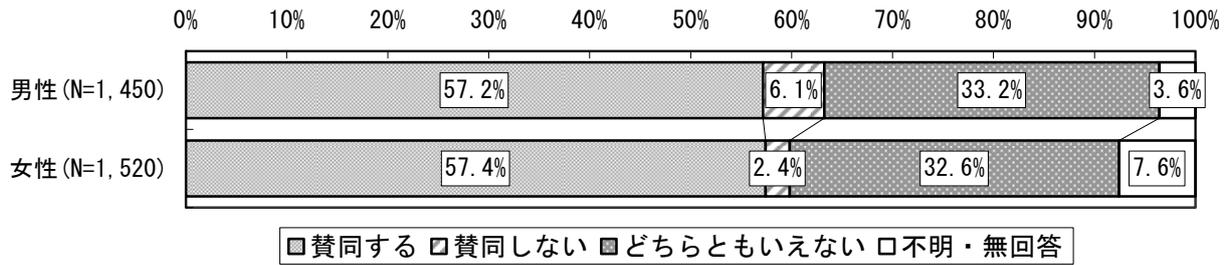
(N=2,997)



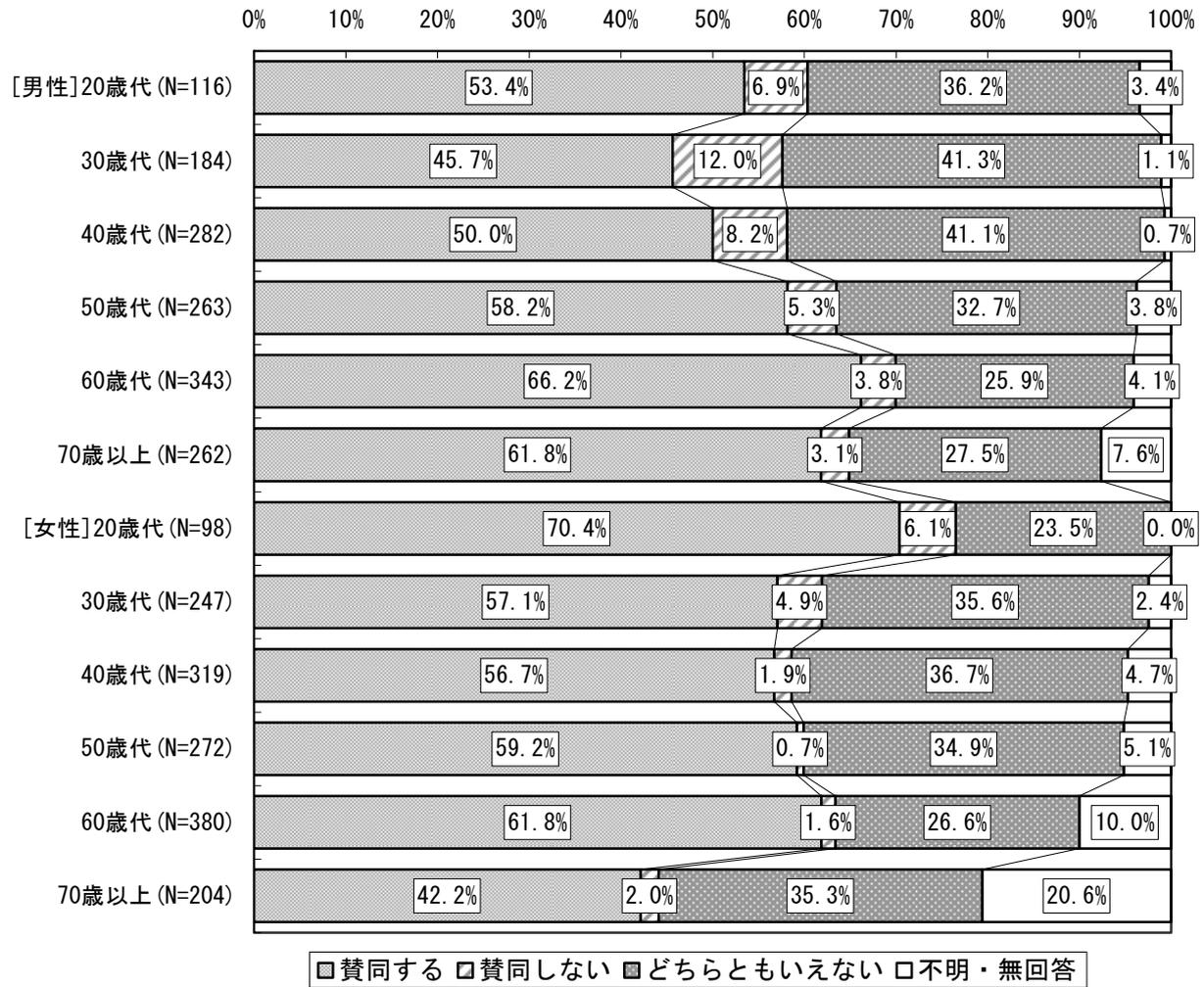
【地域別】



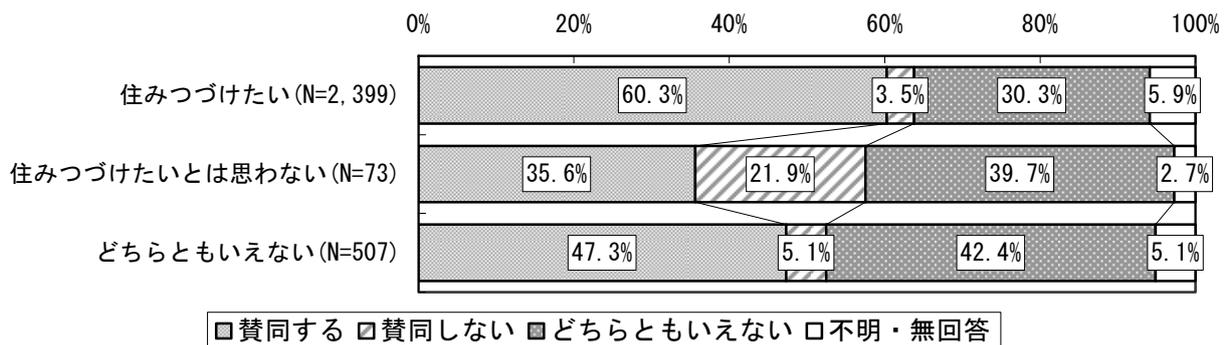
【性別】



【性・年代別】



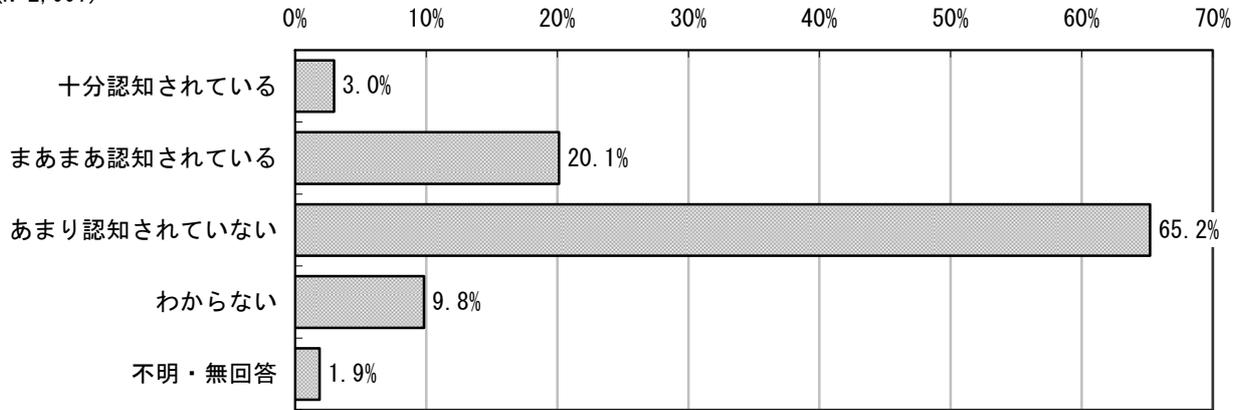
【定住意向別】



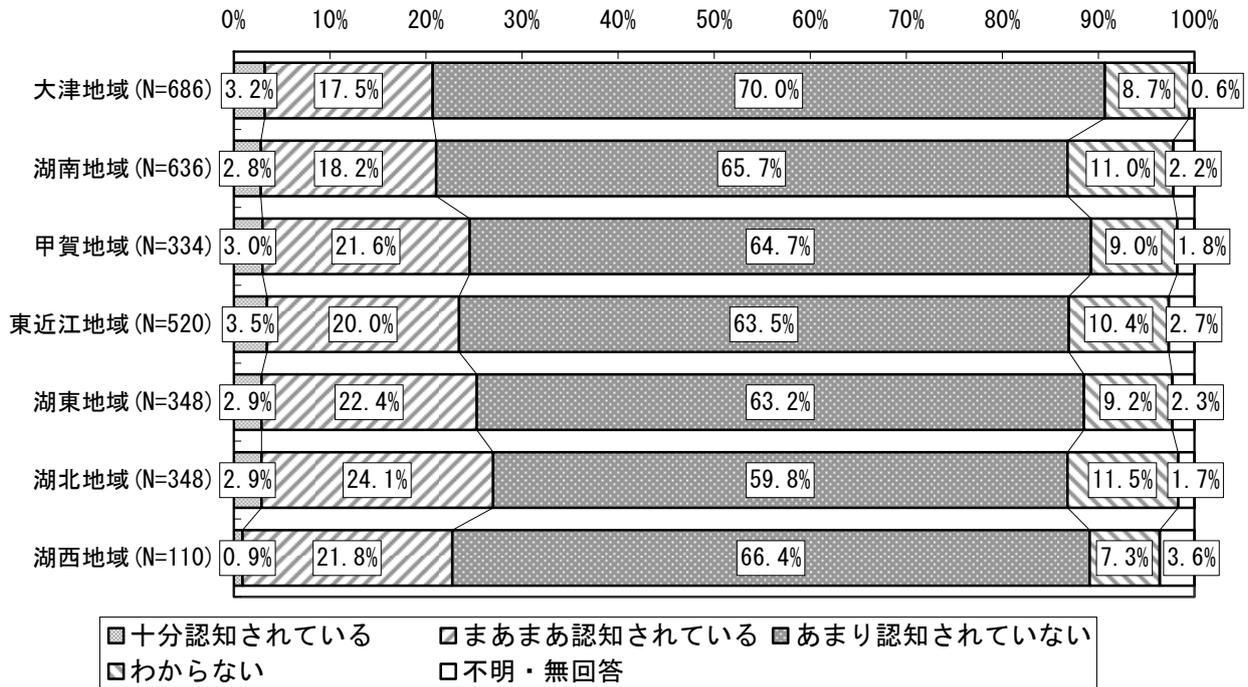
(8) 滋賀県の認知度

問 13 県では、基本構想の実現に向けた取組の一つとして、滋賀の様々な魅力の発信による認知度向上に努めています。あなたは、県外からの滋賀県の認知度について、どのようにお考えですか。(〇は1つだけ)

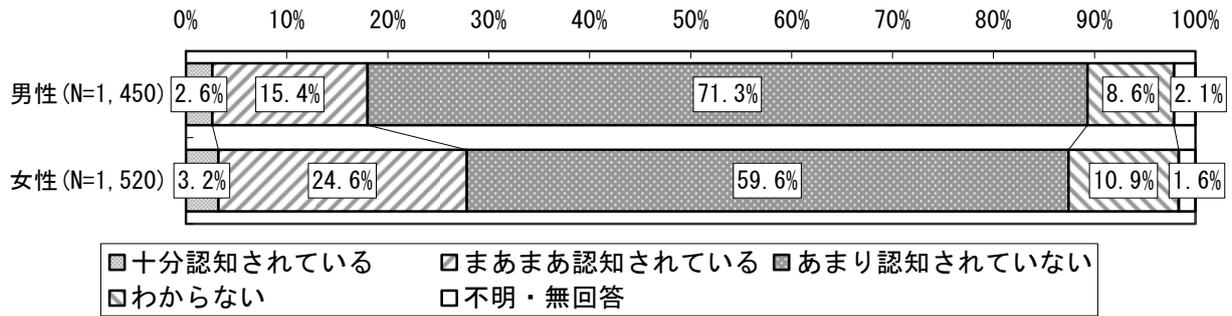
(N=2,997)



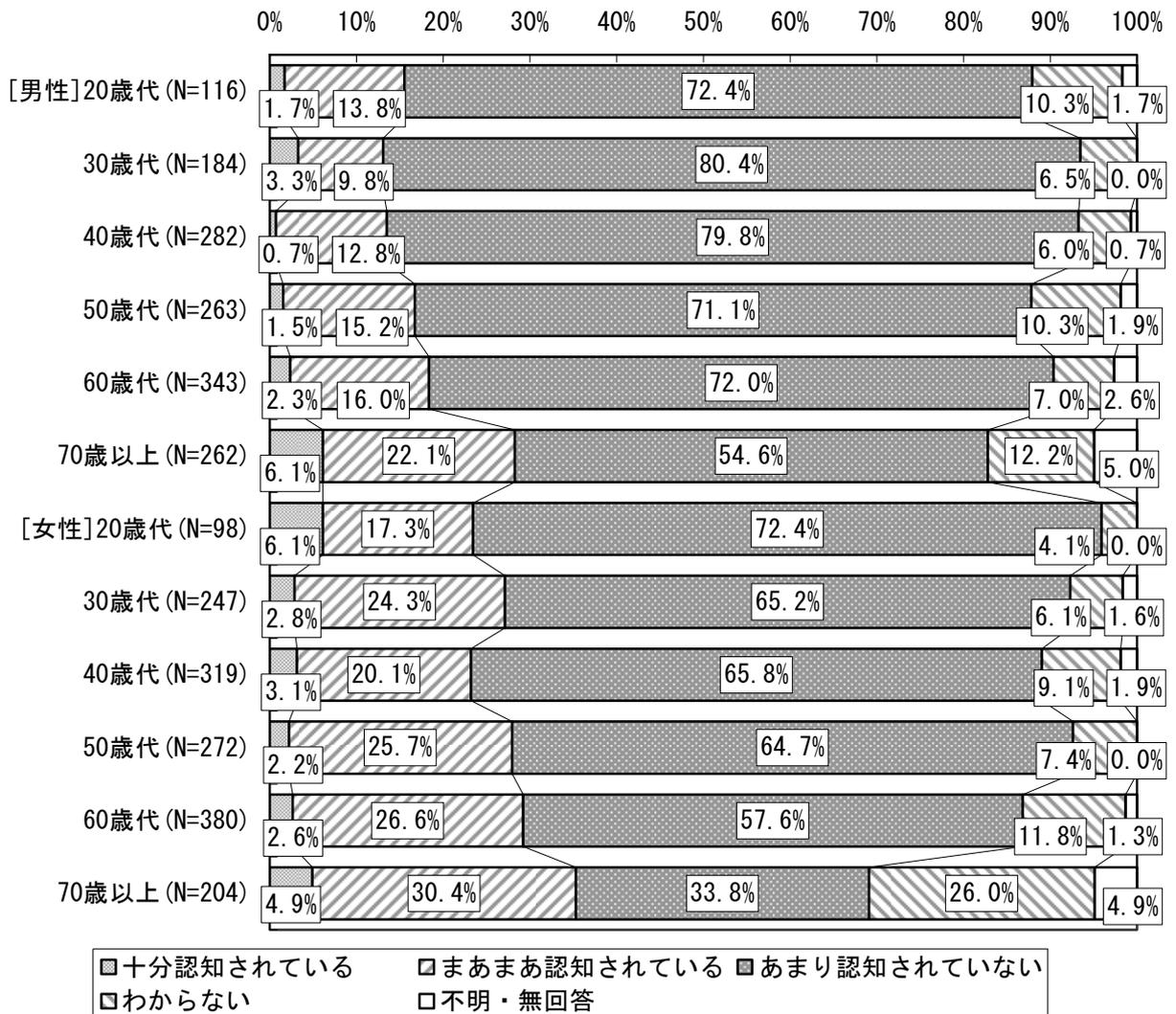
【地域別】



【性別】



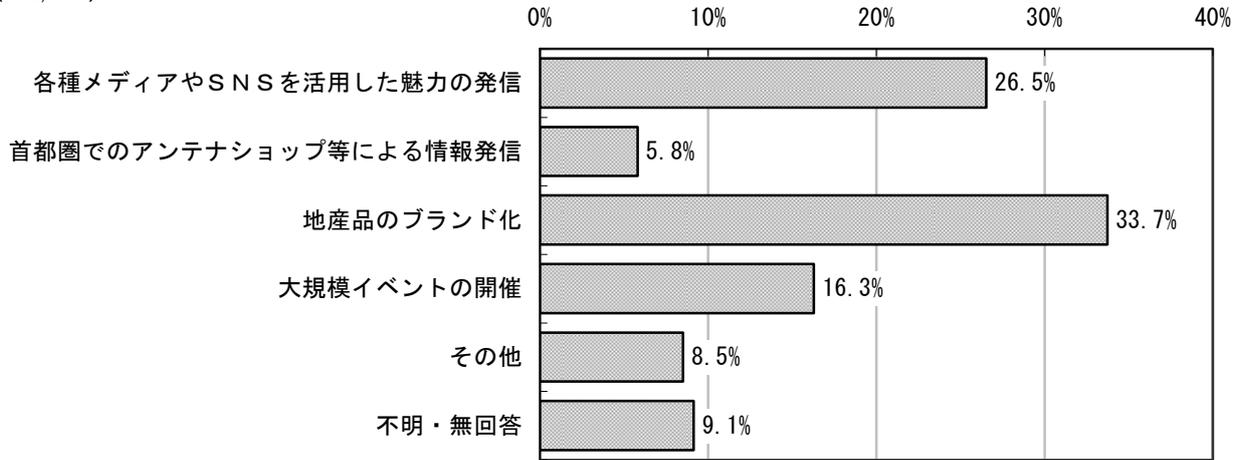
【性・年代別】



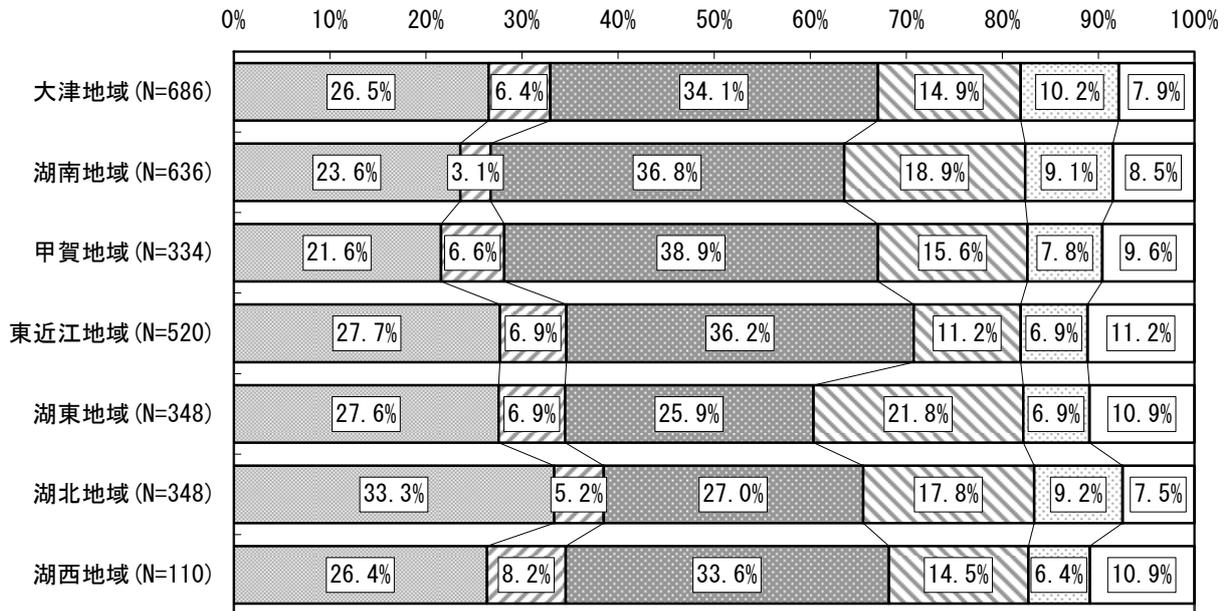
(9) 滋賀県の認知度向上を図るために進めるべき取組

問 14 滋賀県の認知度向上を図るために、さらにどのような取組を進めるべきだと思いますか。理由を併せてご記入ください。(○は1つだけ)

(N=2,997)

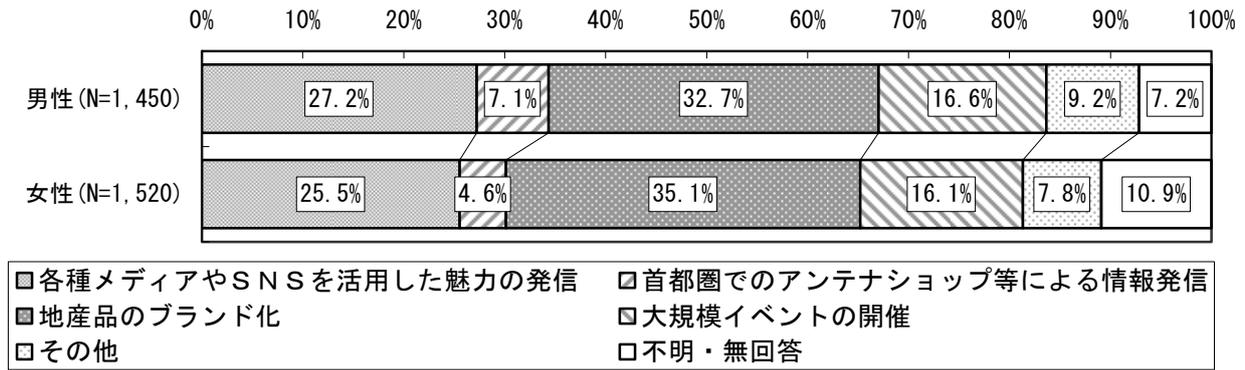


【地域別】

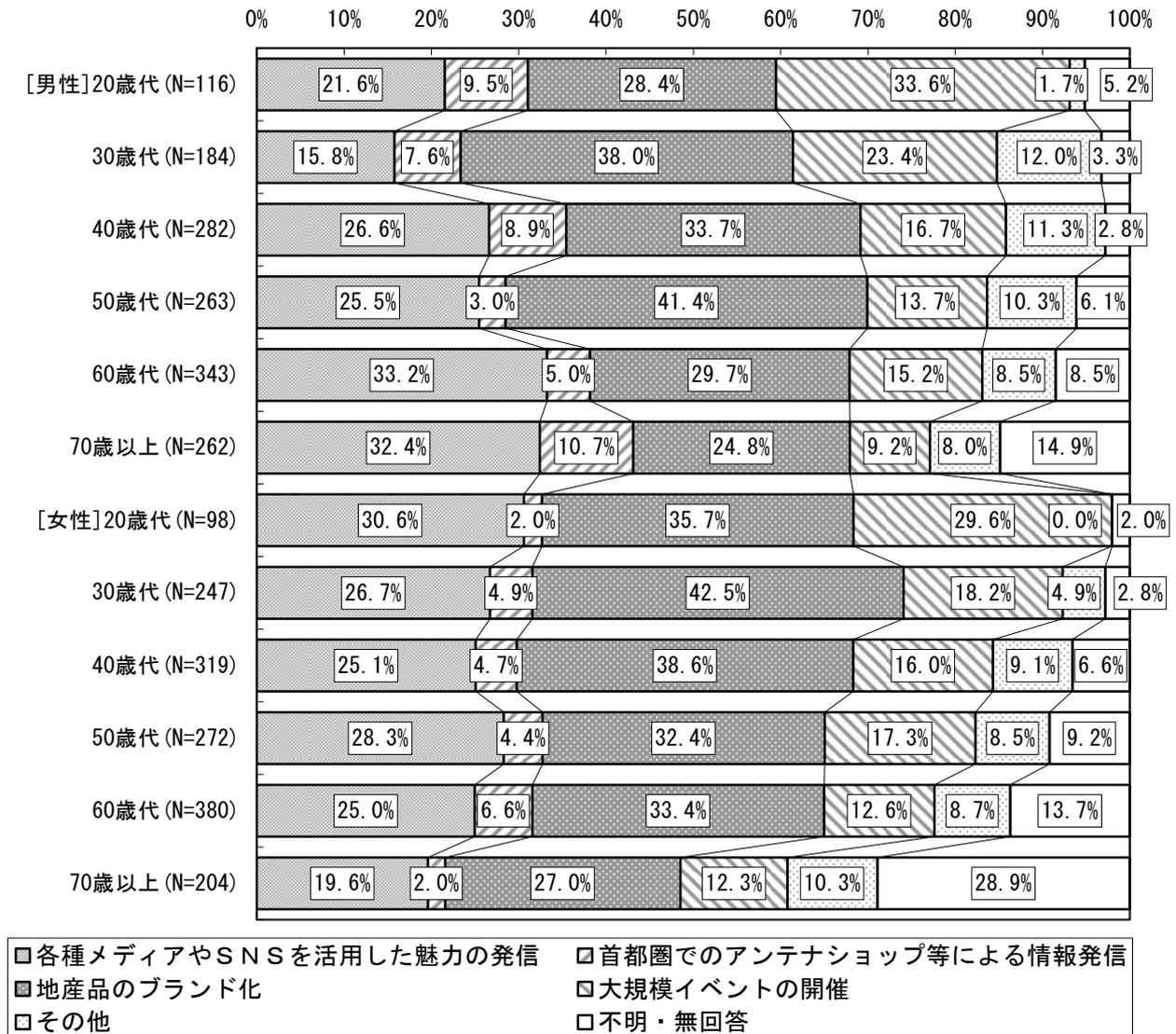


各種メディアやSNSを活用した魅力の発信 首都圏でのアンテナショップ等による情報発信
 地産品のブランド化 大規模イベントの開催
 その他 不明・無回答

【性別】

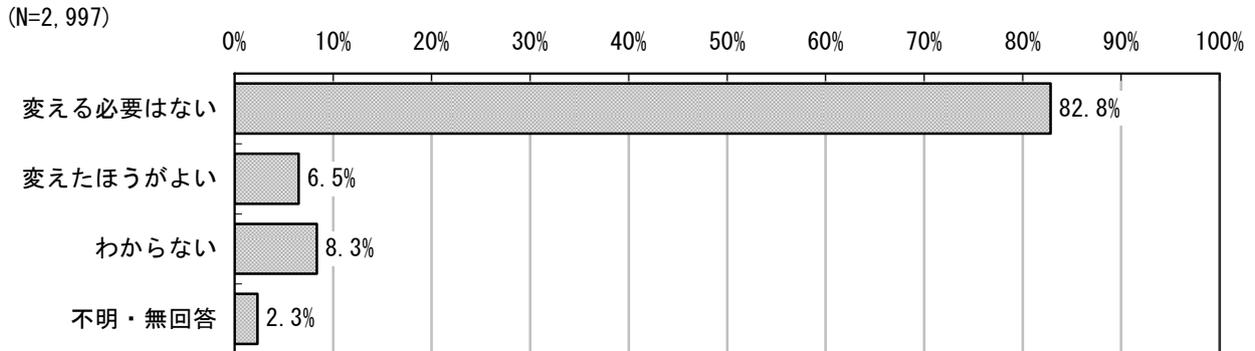


【性・年代別】

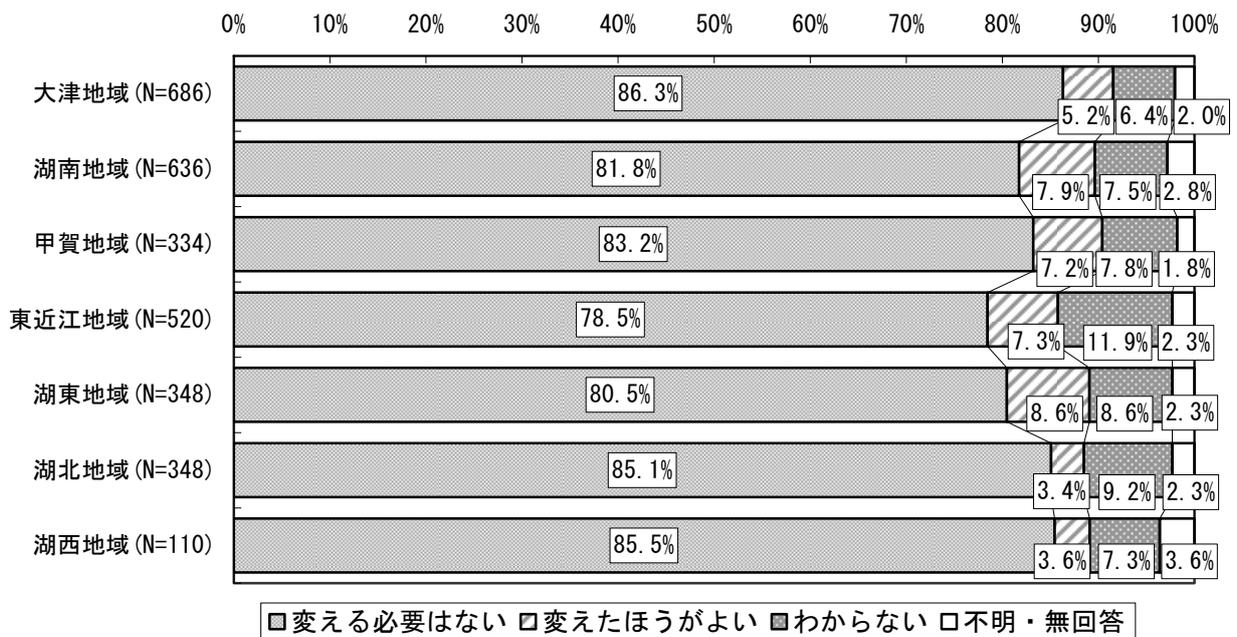


(10) 認知度向上のための県名変更に対する考え

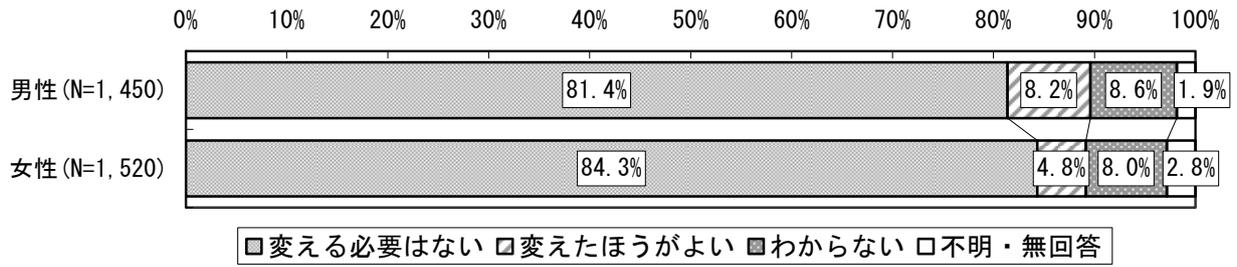
問 15 認知度向上のため県名変更を検討すべきだとの議論がありますが、それについてどのようにお考えですか。理由を併せてご記入ください。(○は1つだけ)



【地域別】



【性別】



【性・年代別】

